



# ひかりパーソナルフォン

取扱説明書 WI-200



このたびは、ひかりパーソナルフォン WI-200 をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。
- お読みになったあとも、本商品のそばなどいつも手もとに置いてお使いください。

技術基準適合認証品

# 安全にお使いいただくために 必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。本書を紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店で求めください。

## 本書中のマークの説明

 <b>危険</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
 <b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 <b>お願い</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
 <b>お知らせ</b>	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。
 <b>ワンポイント</b>	この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な内容を示しています。

### ご使用にあたってのお願い

- 本商品は、外国為替および外国貿易法が定める規制対象貨物に該当いたします。本商品を日本国外へ持ち出す場合は、同法に基づく輸出許可など必要な手続きをお取りください。
- 本商品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。本商品は、家庭環境で使用することを目的としていますが、本商品がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
- 本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。
- This telephone system is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信、録音などの機会を逸したために生じた損害、または本商品に登録された情報内容の消失などにより生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いいたします。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社のサービス取扱所へお申し付けください。
- この取扱説明書とともに、必ずご使用になっているひかり電話対応ルータの取扱説明書をよく読み理解したうえでお使いください。
- 商品の外観および機能などの仕様は、お客様にお知らせすることなく変更される場合があります。
- 使用済の電池パックなどは貴重な資源です。使用後は端子が接触しないように、端子にテープを貼るなどの処置をしてから当社のサービス取扱所などへお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。リサイクルの推進にご協力をお願いします。

Microsoft、Windows、および Windows Vista は、米国およびその他の国における Microsoft Corporation の登録商標または商標です。

その他の社名および製品名は、それぞれの会社の登録商標または商標です。

なお、本文中には ™、® マークは明記しておりません。

# 安全にお使いいただくために 必ずお読みください



- 電池パックは本商品に装着し、専用の充電器を使用して充電してください。その他の充電条件で充電すると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パックを単体では充電しないでください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パックは、本商品専用です。本商品以外の機器で使用すると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パックを使用する場合は、以下のことを必ず守ってください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
  - ・ 火の中に投入したり、加熱しない
  - ・ 直接はんだ付けしない
  - ・ プラス・マイナスを針金などの金属類で接触しない
  - ・ 水や海水につけたり、ぬらさない
- 電池パックを分解、改造しないでください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パック内部の液が眼に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

## ■ 本商品の設置場所について

### 警告

- 本商品や電源アダプタのそばに、水や液体の入った花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品などの容器、または小さな金属類を置かないでください。本商品や電源アダプタに水や液体がこぼれたり、小さな金属類が中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。



- 本商品や電源アダプタを次のような環境に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。

- ・ 屋外、直射日光が当たる場所、暖房設備やボイラーの近くなどの温度が上がる場所
- ・ 調理台のそばなど、油飛びや湯気の当たるような場所
- ・ 湿気の多い場所や水・油・薬品などのかかるおそれがある場所
- ・ ごみやほこりの多い場所、鉄粉、有毒ガスなどが発生する場所
- ・ 製氷倉庫など、特に温度が下がる場所



### 注意

- 本商品を壁に取り付けるときは、本商品の重みにより落下しないようしっかりと取り付け設置してください。落下して、けが・破損の原因となることがあります。

- 本商品をぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、本商品の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

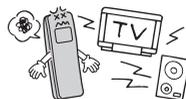


# 安全にお使いいただくために 必ずお読みください

お願い

- 本商品を電気製品・AV・OA 機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください(電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など)。

- ・ 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通話ができなくなることがあります(特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります)。
- ・ テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- ・ 放送局や無線局などが近く、雑音が大ききときは、ひかり電話対応ルータなどの設置場所を移動してみてください。妨害電波が強すぎるときは、本商品が使用できないことがあります。



- 硫化水素が発生する場所(温泉地)や、塩分の多いところ(海岸)などでは、本商品の寿命が短くなることがあります。

- 金属製家具などの近くへの設置は避けてください。電波が飛びにくくなります。

- 周囲の環境(壁、家具など)によっては使用範囲が狭くなります。本商品の液晶ディスプレイ上で電波の強さを確認して、通話できる範囲を確かめてください。

- 本商品を設置するときは、以下の点に留意してください。

- ・ ひかり電話対応ルータとひかりパーソナルフォン、ひかりパーソナルフォン同士は 3 m 以上離してご使用ください。
- ・ 同じ電話回線に他のコードレスホン、またはコードレス電話機付ファクスなどを接続すると、電波が相互に干渉しあって正常に動作しないことがあります。
- ・ 隣接する電話回線 2 本以上に、それぞれコードレスホンを 1 セットずつ接続して使用する場合は、距離を十分に取って使用できる位置を確認してからお使いください。

- 本商品を汚れやすいところに置かないでください。故障の原因となることがあります。

## ■ 本商品のお取り扱いについて

### 警告

- 電源は、AC100 V の商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。



- 充電器の電源アダプタは電源コンセントの奥まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、火災・感電の原因となることがあります。

- 充電器および電源アダプタは、必ず付属のものを使用し、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。

- テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となることがあります。



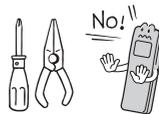
- 充電器の電源アダプタは、ほこりが付着していないことを確認してから電源コンセントに差し込んでください。また、半年から1年に1回は、電源アダプタを電源コンセントから抜いて点検、清掃をしてください。ほこりにより、火災・感電の原因となることがあります。なお、点検に関しては当社のサービス取扱所にご相談ください。

- 万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに本商品の充電をやめ、充電器の電源アダプタを電源コンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認し、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

- 万一、本商品を落としたり、本商品内部や電源アダプタに異物や水などが入った場合は、すぐに本商品の充電をやめ、充電器の電源アダプタを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

- 電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、直ちにきれいな水で洗い流してください。

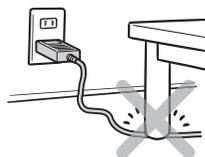
- 本商品を分解、改造しないでください。火災・感電の原因となることがあります。内部の点検、調整、清掃、修理は当社のサービス取扱所にご依頼ください（分解、改造された商品は修理に応じられない場合があります）。



# 安全にお使いいただくために 必ずお読みください

## 警告

● 充電器の電源アダプタコードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱したりするとコードが破損し、火災・感電の原因となります。コードが傷んだら当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。



● 充電器の電源アダプタコードが傷んだ状態（芯線の露出、断線など）のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに充電器の電源アダプタを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

● 本商品や電源アダプタに水をかけたり、ぬれた手で本商品の操作や電源アダプタの抜き差しをしないでください。火災・感電の原因となることがあります。



● 本商品をお手入れするときは、充電器の電源アダプタを電源コンセントから抜いて行ってください。火災・感電の原因となることがあります。

● 本商品のそばで可燃性スプレーを使用しないでください。スプレーのガスが本商品内部の電磁部品などに付着すると、火災・感電の原因となることがあります。

● 本商品のお手入れには、アルコール、ベンジン、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。引火性溶剤が本商品内部の電磁部品に付着したり、揮発性ガスが本商品内部に充満すると、火災・感電の原因となることがあります。



● 自動車などの運転中に、絶対に本商品を操作したり、見たりしないでください。交通事故の原因となることがあります。

● 歩行中に、絶対に本商品を操作したり、見たりしないでください。転倒、事故などの原因となることがあります。

● 本商品をねじったり、重い物をのせたり、強く押しつけたりして、圧迫しないでください。破損して、火災・やけど・けがの原因となることがあります。



## ⚠ 警告

● 本商品は、航空機内や病院内などの使用を禁止された区域では、電池パックを外すか持ち込まないでください。電子機器や医療機器に影響を与え、事故の原因となることがあります。

● 本商品は高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓ペースメーカーなどの近くに設置したり、近くで使用したりしないでください。電子機器や心臓ペースメーカーなどが誤動作するなどの原因となることがあります。また、医療用電子機器の近くや病院内など使用を制限された場所では使用しないでください。

● 充電器の電源アダプタを電源コンセントから抜くときは、必ず電源アダプタ本体を持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電や断線の原因となることがあります。



● 本商品を熱器具に近づけないでください。キャビネットやコードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

● 近くに雷が発生したときは、電源アダプタを電源コンセントから抜いてご使用を控えてください。雷により、火災・感電の原因となることがあります。



● 充電器の充電端子部分に指輪やクリップなどの金属類を置かないでください。金属が熱くなり、火災・やけどの原因となることがあります。



## ⚠ 注意

● 本商品を長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず充電器の電源アダプタを電源コンセントから抜いてください。また、電池パックを使用しているときは、電池パックを取り出してください。

● 本商品に乗らないでください。特に、小さなお子様のいるご家庭では、ご注意ください。倒れたり、こわしたりしてけがの原因となることがあります。

● 本商品の充電器底面には、ゴム製のすべり止めを使用していますので、ゴムとの接触面が、まれに変色するおそれがあります。

# 安全にお使いいただくために 必ずお読みください

お願い

- 本商品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。



- 本商品をぬれた雑巾、ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。

- ナンバー・ディスプレイのご利用に際しては、総務省の定める「発信者情報通知サービスの利用における発信者個人情報の保護に関するガイドライン」を尊重してご利用願います。

- ナンバー・ディスプレイを利用して着信拒否を設定している場合は、緊急の用件でも拒否した電話からの着信は着信音が鳴りませんのでご注意ください。

- ひかり電話対応ルータの電源アダプタを抜いたままにしないでください。本商品が使えません。

- 充電器の電源アダプタを抜いたままにしないでください。

- ・ 電池が消耗すると本商品が使用できません。
- ・ 本商品が充電できません。
- ・ 本商品のクイックモード設定がオンに設定されている場合、充電中に充電器の電源アダプタが外れると、本商品は充電器から取り上げた状態となります。



- 本商品は充電を必要としますので、ご使用にならないときは確実に充電器に置いてください。

- 停電のときは、本商品は使用できません。

- 充電器にキャッシュカード、テレホンカードなどの磁気を利用したカード類を近づけないでください。カード類が使えなくなることがあります。

お願い 

● **本品は、防水が施されていません。次のような使用はしないでください。**

- ・ めらさないでください。
- ・ 浴室で使用したり、水の中に浸けたりしないでください。
- ・ 水滴が付いた場合は、なるべく早く乾いた布などでふき取ってください。
- ・ 受話口や送話口の穴などに水滴がついたときは、水滴を取り除いてからお使いください。
- ・ 本品に水滴が付いたまま、充電器に戻さないでください。
- ・ めれたまま、0℃以下になる場所に放置しないでください。



● **本品は無線 LAN を使用し、通話を傍受されにくい商品ですが、電波を利用している関係上、第三者が故意または偶然に通話を受信することも考えられます。重要な通話の際には、有線型の電話機のご利用をお勧めします。**

● **ハンドフリー（スピーカホン）でお話しのとき、以下の点に注意してください。**

- ・ 送話口の前には、ものなどを置かないでください。また、送話口との距離は 50 cm 以内を目安としてお話しください。
- ・ 送話口を手で覆わないでください。「ピー」と鳴ることがあります。
- ・ 以下のような場合、スピーカからの音が途切れたり、聞こえなくなることがあります。
  - 外の相手の方のお話しが終わらないうちに、こちらから話しかけたとき
  - 外の相手の方と同時に話し始めたとき
  - 周囲の騒音が大きい場所に置いたとき
- ・ 壁など遮蔽物の近くに本品を置いたときは、こちらの声が相手に聞こえにくくなる場合があります。周囲に遮蔽物のない場所でお使いください。

● **本品をお使いのときは、以下の点に注意してください。**

- ・ ひかりパーソナルフォンどうしの内線通話のあとは、他のひかりパーソナルフォンが使用できるまでに、しばらく時間がかかることがあります。
- ・ 外線通話、内線通話のあと、すぐに次の操作を行っても受け付けないことがあります。

お知らせ 

● **トラックや車、オートバイ、電車が近くを通ったとき、雑音が入ったりする場合があります。**

# 安全にお使いいただくために 必ずお読みください

## 電波干渉について

本商品の無線方式には、2.4 GHz（ギガヘルツ）の周波数帯の電波を利用する無線 LAN を用いています。この周波数帯の電波はいろいろな機器（電子レンジ、Bluetooth など）が使用していますので、電波の干渉により、お話し中に音声が入り切れたり聞き取りにくくなる場合があります。また、他の機器の動作や性能に影響を及ぼすことがあります。下記の内容に注意してください。

お願い 

● 電子レンジなどを使用中に、近くで使用すると、音声が入り切れたり、使えなくなることがあります。充電器は電子レンジなどから離して設置し（目安：3 m 以上）、本商品本体も電子レンジなどの近くで使わないでください。

● ラジオ、テレビ、無線機器およびアンテナ線から 3 m 以上離してください。雑音や映像の乱れの原因になります。

● 他の無線 LAN 機器（ルータ、AV 機器、防犯機器など）を使用している環境で本商品を使用すると、音声が入り切れたり、無線 LAN 機器の動作に影響を与えることがあります。本商品を、他の無線 LAN 機器からなるべく離してご使用ください。

● その他、下記の機器でも、2.4 GHz の周波数帯の電波を使用しているものがあります。これらの機器の周辺では、音声が入り切れたり、使えなくなることがあります。また、相手の機器の動作にも影響を与えることがあります。できるだけ、設置場所や使用場所を離してください。

- ・ ゲーム機のワイヤレスコントローラー
- ・ 工場や倉庫などの物流管理システム
- ・ 万引き防止システム（書店や CD ショップなど）
- ・ 鉄道車両や緊急車両の識別システム
- ・ ワイヤレス AV 機器（テレビ、ビデオ、パソコンなど）
- ・ 火災報知器
- ・ マイクロ波治療機
- ・ 自動ドア、自動制御機器
- ・ アマチュア無線局
- ・ Bluetooth 対応機器や VICS（道路交通網システム）など

● 本商品は、2.400 ~ 2.4835 GHz の帯域を使用する無線設備を内蔵しています。移動体識別の帯域が回避可能で、変調方式は DS-SS 方式 / OFDM 方式を採用し、想定干渉距離は 40 m です。本商品には、それを示す右のマークが貼り付けられています。

2.4DS/OF4

## 電波に関するご注意

本商品の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- 本商品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことをご確認ください。
- 万一、本商品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかまたは電波の発射を停止したうえ、当社のサービス取扱所、またはお買い求めになった販売店へご連絡いただき、混信回避のための処置等（たとえば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
- その他、本商品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きた場合には、当社のサービス取扱所、またはお買い求めになった販売店へご連絡ください。

## 廃棄（または譲渡、返却）される場合のご注意

本商品は、お客様固有の情報を保存または保持可能な商品です。本商品内に保存または保持された情報の流出による不測の損害などを回避するために、本商品を廃棄、譲渡、返却される際には、本商品内に保存または保持された情報を消去する必要があります。初期化（●P5-7）の操作を行って消去するか、当社のサービス取扱所にご相談ください。

# 本書の見かた

この取扱説明書は、ひかり電話の内線電話機としてご利用になれる本商品の機能を説明しています。ひかり電話対応ルータの取扱説明書とあわせて参照してください。

## この取扱説明書の構成

### 第1章 お使いになる前に

お使いになる前に知っておいていただきたいことをまとめています。

### 第2章 電話をかける／受ける

電話をかけたり、受けたりする基本機能や便利な機能について説明しています。

### 第3章 より便利に使う

2、4章の内容のほかに、利用できる便利な機能について説明しています。

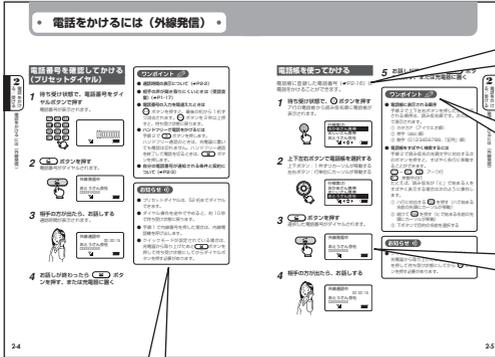
### 第4章 設定ソフトウェアをご使用になるには

設定ソフトウェアのインストールや、設定ソフトウェアから行う操作について説明しています。

### 第5章 ご参考に

文字入力や初期化などのほか、故障かな？と思ったときの確認方法などを説明しています。

## 操作説明ページの見かた



**参照ページ**  
参照するページ番号、または別の説明書のタイトルを『』で囲んで表記します。

**ワンポイント**  
知っておくと便利な事項、操作へのアドバイスなどの補足説明を示しています。

画面は、操作の結果表示される状態を表します。

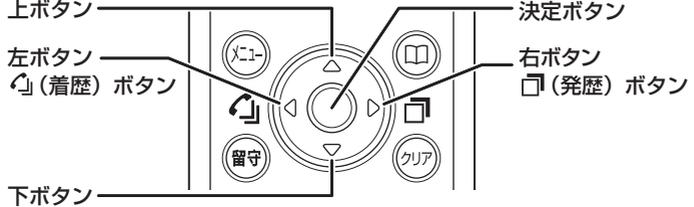
**お願いまたはお知らせ**

〈お願い〉 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。

〈お知らせ〉 本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。

### ■ 上下左右ボタン／決定ボタンの表記

本書では、上下左右ボタン／決定ボタンについて、次のように表記しています。



操作説明では次のように表現します。

〈例〉

上下左右ボタンで選択する



上下左右ボタンで選択し、決定ボタンを押す



決定ボタンを押す



上下ボタンで選択する



上下ボタンで選択して決定ボタンを押す



# 目次

安全にお使いいただくために 必ずお読みください.....	2
本書の見かた .....	14
目次.....	16

## 1 お使いになる前に

特長.....	1-2
セットを確認してください.....	1-4
各部の名前.....	1-5
ディスプレイの見かた.....	1-7
電話機を設定するには.....	1-10
プッシュボタン方式で登録する.....	1-10
PIN方式で登録する.....	1-12
日時を設定するには.....	1-14
バージョンアップするには.....	1-15
ソフトウェアをバージョンアップする .....	1-15
ソフトウェアを更新チェックする.....	1-16
音量を調節するには.....	1-17
受話音量を調節する.....	1-17
スピーカ受話音量を調節する.....	1-17
着信音量を調節する.....	1-18
メニュー操作について.....	1-19
メニューを検索する.....	1-19
メニュー番号を入力する.....	1-20

## 2 電話をかける／受ける

電話をかけるには（外線発信）.....	2-2
電話番号を押してかける.....	2-2
電話番号を確認してかける （プリセットダイヤル）.....	2-4
電話帳を使ってかける.....	2-5
電話がかかってきたときは（外線着信）..	2-6

お話し中にかかってきた電話を受けるには （キャッチホン）.....	2-7
相手の方に待っていただくには（保留）..	2-8
転送するには.....	2-9
内線でお話しするには（内線通話）.....	2-10
発信履歴／着信履歴を利用するには.....	2-12
発信履歴／着信履歴から電話をかける .....	2-12
発信履歴／着信履歴から電話帳に 登録する.....	2-13
発信履歴／着信履歴を1件削除する..	2-14
発信履歴／着信履歴を全件削除する..	2-15
電話帳を使うには.....	2-16
電話帳を登録する.....	2-16
電話帳を修正する.....	2-18
電話帳を削除する.....	2-19
ワンタッチダイヤルでかけるには.....	2-20
ワンタッチボタンに登録する.....	2-20
ワンタッチボタンでかける.....	2-21
電話番号非通知の着信を拒否するには..	2-22

## 3 より便利に使う

伝言メモ機能を利用するには.....	3-2
外出する前に（伝言メモの設定）.....	3-2
伝言メモを聞く.....	3-3
伝言メモを消去する.....	3-3
応答メッセージを設定する.....	3-4
応答メッセージを録音する.....	3-5
在宅留守応答モードを設定する.....	3-6
お話し中に相手の方の音声を 録音する.....	3-7
いろいろな機能を設定するには.....	3-8
着信音を確認する.....	3-8
キータッチトーンを設定する.....	3-9

契約番号ごとに着信音を設定する.....	3-10
ディスプレイのバックライトを設定する .....	3-12
ディスプレイのコントラストを調節する .....	3-13
クイックモードを設定する.....	3-14
メニューボタンで設定できる機能の一覧 .....	3-15

#### 4 設定ソフトウェアをご使用になるには

ご使用になる前に.....	4-2
設定ソフトウェアをインストールする .....	4-2
USB ドライバをインストールする.....	4-3
電話帳／設定データをバックアップするには .....	4-6
バックアップデータを保存する.....	4-6
電話帳や設定を復元する.....	4-7
バージョンアップするには.....	4-9
パソコンを使って電話帳を編集するには .....	4-10
電話帳を編集する.....	4-10
電話帳をファイルに出力する.....	4-12
電話帳ファイルを取り込む.....	4-13
各種設定.....	4-15
無線関連の設定をする.....	4-15
まるごと設定ファイルを取り込む.....	4-16
音量などのトーン設定をする.....	4-18
その他の設定をする.....	4-19

#### 5 ご参考に

文字入力のしかた.....	5-2
漢字やひらがなを入力する.....	5-2
カタカナを入力する.....	5-3

英字を入力する.....	5-3
数字を入力する.....	5-4
ボタンと文字の割り当て一覧表 (電話帳編集用).....	5-5
ナンバー・ディスプレイを利用するには .....	5-6
本商品をお買い求め時の状態に戻すには .....	5-7
付属品・オプション品をご利用になるには .....	5-8
こんな音がしたら.....	5-9
故障かな?と思ったら.....	5-10
索引.....	5-14
搭載されているソフトウェアの 著作権と使用許諾に関する情報.....	5-17
仕様.....	5-23
保守サービスのご案内.....	5-24

# MEMO



# 第 1 章

## お使いになる前に

特 長.....	1-2
セットを確認してください.....	1-4
各部の名前.....	1-5
ディスプレイの見かた.....	1-7
電話機を設定するには.....	1-10
日時を設定するには.....	1-14
バージョンアップするには.....	1-15
音量を調節するには.....	1-17
メニュー操作について.....	1-19



# 特 長

1  
お  
使  
い  
に  
な  
る  
前  
に  
特  
長

本商品は、ひかり電話対応ルータに接続して使用します。

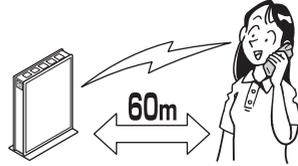
## 無線 LAN / ひかり電話対応

IEEE802.11b/g 規格の無線 LAN に準拠した、「ひかり電話」対応のコードレス電話機です。

## 半径 60 m 程度なら持ち運びが自由

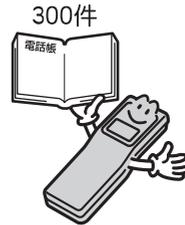
ひかり電話対応ルータから半径約 60 m 程度（通話可能エリア）まで、お話ししながら移動できます。

※ 通話可能エリアとは、間に遮蔽物のない見通せる状態での距離です。



## 使いやすい電話帳

本商品は 300 件まで電話帳を登録できます。



## 伝言メモ機能

留守中に最大 3 件まで伝言メモ録音することができます。



## 使いやすさに配慮したユニバーサルデザイン

ボタンを大きくし、使う頻度を配慮してボタンの色やサイズを変えたり、画面の文字を大きくするなど、多くの方が操作しやすいようユニバーサルデザインに配慮しています。

## お願い

- 本商品は、お話し中に相手の方の音声を録音することができます。(P3-7)  
録音するときは相手の方に無断で録音をしないでください。必ず相手の方の了解を得てから録音を始めてください。個人のプライバシーの侵害にあたる場合があります。

## ■ 本商品の動作について

- 使用中や充電中に本商品があたたかくなることがありますが、故障ではありません。そのままご使用ください。
- 下記のような場合には、本商品の通信品質が劣化したり、通信が切断される場合があります。
  - ・ 無線の伝送速度が十分でない場合
  - ・ 他の無線 LAN システムや、電子レンジ等の外来ノイズが多くなった場合
  - ・ 本商品を遮蔽物の多い場所で使用しようとしたとき
  - ・ ひかり電話対応ルータからの情報が本商品に届かなかったとき
- 相手の方からの音声品質がよい場合でも、こちらから相手への音声品質が劣化していることがあります。
- 通話中にひかり電話対応ルータの設定を行いますと、通話が切断されます。
- ひかり電話対応ルータ以外に、ひかり電話対応ルータと無線で接続された無線リピータを自動的に切り替えることができます。  
無線リピータを設置することにより、通話中、待ち受け中に本商品を移動させることができます。  
着信中などに移動すると、着信を停止し、待ち受け状態に戻ることがあります。
- 圏外などへの移動により、本商品の状態が不安定になることがあります。このような場合は、次の手順で再起動を行ってください。
  - ① 待ち受け状態で  ボタン、  の順に押す
  - ② 以降、メッセージに従って操作する
 また、ひかり電話対応ルータからの情報が届かなかったなど、データのエラーを検出した場合には自動的に再起動することがあります。  
着信中に圏外へ一度移動したときは、着信が停止し、待ち受け状態に戻ることがあります。
- 電波干渉などにより、ひかり電話対応ルータからの情報が受信できないときは、正常に動作しないことがあります。正常に動作しない場合は、再起動してください。
- ひかり電話対応ルータの電源が切れたり、再起動したりしたときは通話が切断されます。
- 本商品に表示されている時刻はあくまで目安としてご利用ください。
- 登録完了後は、待ち受け表示を確認してからご使用ください。待ち受け表示前に発信操作を行ったり、着信が入ると正常に動作できないことがあります。

# ● セットを確認してください ●

セットに足りないものがあったり、取扱説明書に乱丁、落丁があった場合などは、当社のサービス取扱所へご連絡ください。

1  
使用前  
に

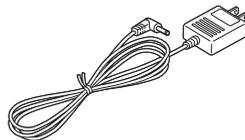
セットを確認していただくには



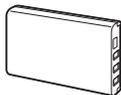
本体 (1台)



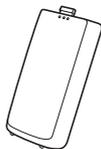
充電器 (1台)



電源アダプタ (1本)

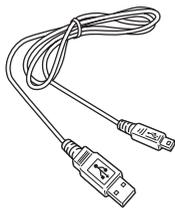


電池パック (1個)

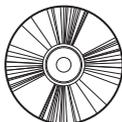


電池カバー (1個)

## ■ 付属品



USB ケーブル (1本)



CD-ROM (1枚)



壁掛用木ネジ・ワッシャー  
(各2個)



最初にお読みください  
(1部)



取扱説明書 (1部)



無線注意シール (1枚)



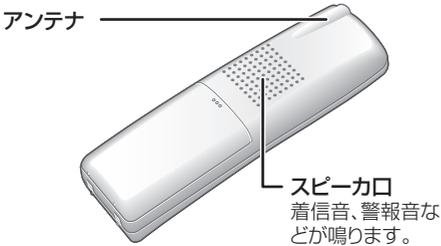
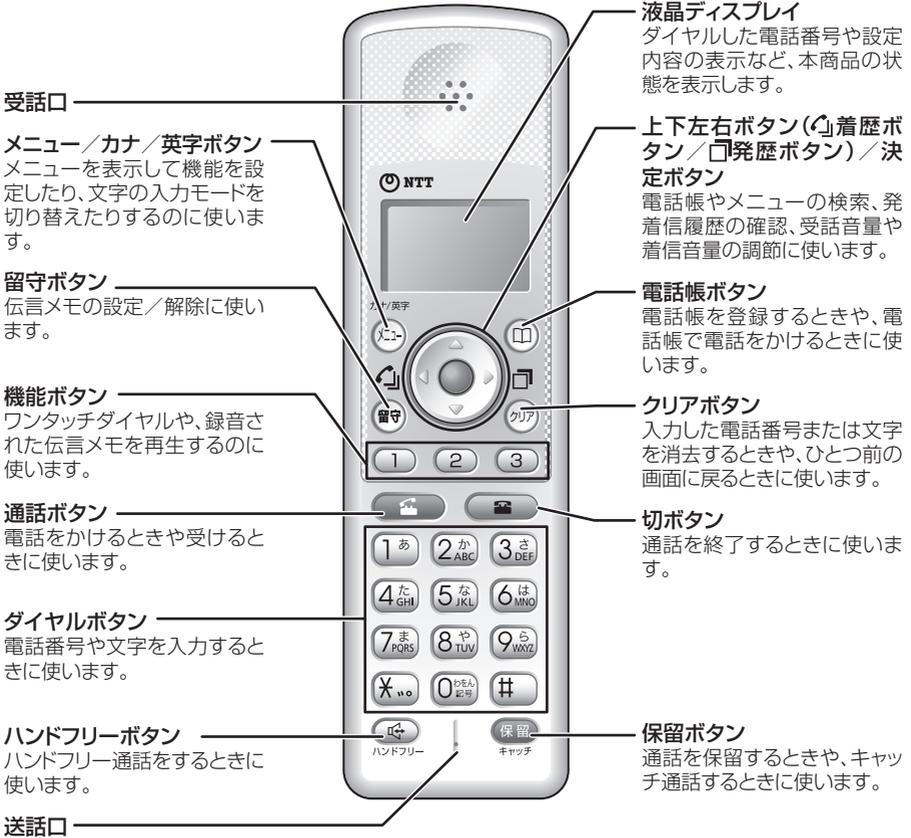
光LINKシール (1枚)

- NTT 通信機器お取扱相談センタシール (1枚)
- 保証書 (1枚)

# 各部の名前

1  
お使いに  
なる前に

各部の名前



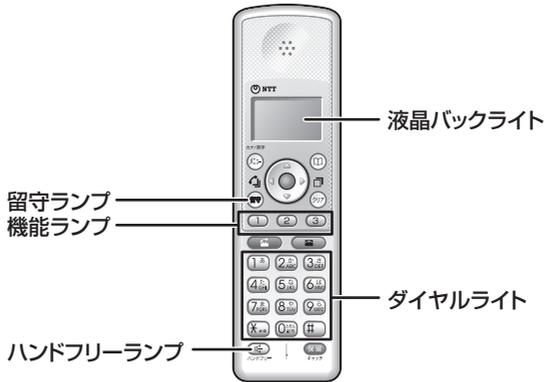
※ ダイヤルボタン(5)の部分に突起が付いていますが、この突起は目のご不自由な方の操作を容易にするためのものです。

# 各部の名前

1  
お使いに  
なる前に

各部の名前

## 【ランプ表示】



## ■ ランプの表記について

この取扱説明書では、ランプについて以下のように表します。

点灯



点滅



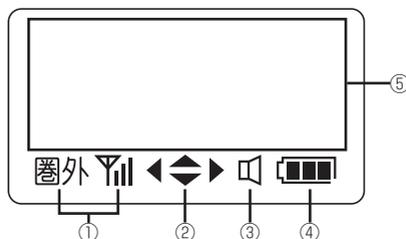
ランプの種類	ランプのつきかた (色)	本商品の状態
留守ランプ	2 回点滅 (赤)	伝言メモが設定されているとき
	点灯 (赤)	伝言メモ機能が応答しているとき
機能ランプ	点灯 (緑)	ワンタッチモードのとき
	点灯 (赤)	お話し中の相手の方の音声を録音しているとき
	2 回点滅 (赤)	伝言メモに録音があるとき
ハンドフリーランプ	点灯 (緑)	ハンドフリー機能を使用中のとき
ダイヤルライト	点灯 (緑)	ダイヤルボタンなどの操作をしているとき
液晶バックライト	点灯 (白)	

# ディスプレイの見かた

Ⅰ  
お使用に  
なる前に

ディスプレイの見かた

## 【液晶ディスプレイの見かた】



## ■こんなときに表示されます

表示	意味
① 圏外ピクト アンテナピクト	<p>ひかり電話対応ルータから受けている電波の強さを4段階で表します。「圏外」はひかり電話対応ルータとの通信可能エリア外であることを表します。</p> <p>                       強い                      ↓                      弱い                 </p> <p><b>圏外</b> 圏外ではお話しすることはできません。</p>
② 上下左右ピクト	上下ボタンまたは左右ボタンで項目を移動することができるときに点灯します。
③ スピーカピクト	ハンドフリー機能を使用中のときに点灯します。
④ 電池ピクト	<p>電池残量の目安を4段階で表します。</p> <p>電池残量警報状態になると、電池の枠が点滅します。電池残量が少なくなってきたら、できるだけ早めに充電するようにしてください。(●「最初にお読みください」)</p> <p>                       電池残量多(充電中は点滅します。)                      電池残量中                      電池残量少                      電池残量なし                 </p>
⑤ 表示部	ダイヤルした電話番号や設定内容を表示します。

# ディスプレイの見かた

1  
お使いに  
なる前に

ディスプレイの見かた

## ■電波の状態確認について

- 本商品は無線を使用しているため、と表示されていても、通話が途切れることがあります。
- ひかり電話対応ルータから 60 m 以内の場所でも、周囲の環境によりお話しできない場合がありますので、あらかじめ内線通話によりお話しできる範囲を確認しておくことをお勧めします。
- ひかり電話対応ルータとは 3 m 以上離してご使用ください。ひかり電話対応ルータとの距離が近いとアンテナピクト表示が弱くなり、電話をかけたたり受けたりすることができない場合があります。
- 電波の弱い場所では、電話をかけたたり受けたりすることができない場合があります。
- 電波の強い場所でもひかり電話対応ルータなどに登録動作を行っているときは、電話をかけたたり受けたりできません。
- 通話中に圏外になると、通話が切れることがあります。速やかに電波状況の良い場所に移動してください。

## ■電池の使用可能時間について

待ち受け：約 100 時間

連続通話：約 5.5 時間

- ひかり電話対応ルータの Beacon Interval および DTIM が以下の条件の場合、上記の値になります。  
Beacon Interval : 100 ms  
DTIM : 5
- 連続通話時間は常温での算出値です。周囲の温度や電池の状態によって変わります。
- 待ち受け時間は、ひかり電話対応ルータからの電波が安定している場所における算出値です。電波の弱い場所、電波の届かない場所では電池の消費が多いため、上記の数値とは異なります。
- ランプが表示されていると電池の消費が多くなり、上記の数値とは異なります。数値はランプの使用状態により変わります。
- 「充電してください」の表示が出た場合は、通話中、発信中以外はダイヤルボタンが入力できなくなります。
- 使用可能時間はあくまで目安として使用してください。
- 電池パックは消耗品です。電話機の使用頻度にもよりますが、おおむね 2 年程度ご使用になれます。長時間充電してもすぐに電池の残量がなくなる場合は、新しい電池に交換してください。
- はじめてお使いのときや、長い間お使いにならなかったときは、必ず 5 時間以上充電してください。

## ■ こんな画面が表示されたときは

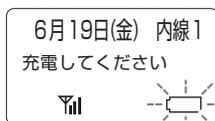
### 圏外ピクトが表示される時



電波の弱い場所や電波の届かない場所にいるために、電話をかけた  
り受けたりできません。

対処方法：アンテナピクトが表示されるように電波状態のよい場所まで移動してください。

### 電池ピクトが点滅し、「充電してください」と表示されているとき



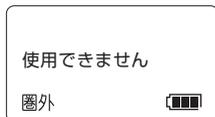
電池がなくなりかけています。このとき、「ピー」という電池残量警  
報音が鳴ります。(☛P5-9)

以下の状態では「充電してください」と表示されません。

- ・「しばらくお待ちください」と表示されているとき
- ・メニューを表示しているとき
- ・電話帳や履歴を表示しているとき

対処方法：充電してください。

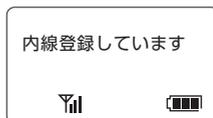
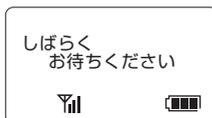
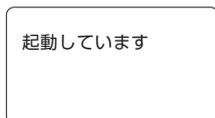
### 「使用できません」と表示されているとき



ひかり電話対応ルータと接続できていないため、通話できません。

対処方法：しばらくお待ちください。しばらく待っても待ち受け状態にならない場合は再起動  
してください。(☛P1-3「本商品の動作について」)

### 「起動しています」や「しばらくお待ちください」または「内線登録しています」と表示されているとき

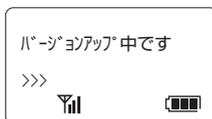
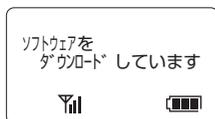


ひかり電話対応ルータに接続中  
です。

対処方法：起動と接続が終了し、待ち受け状態になるまでしばらくお待ちください。

(☛『最初にお読みください』、P1-10、1-12)

### 「ソフトウェアをダウンロードしています」または「バージョンアップ中です」と表示されているとき



バージョンアップを行っています。

対処方法：バージョンアップの終了後、再起動して待ち受け状態になるまでしばらくお待ち  
ください。(☛P1-15)

# 電話機を設定するには

1  
お使いに  
なる前に

電話機を設定するには

自動登録を実行することにより、ひかり電話対応ルータに接続して必要な情報を取得し、本商品を使用できるようにします。

お買い求め後、最初に起動したときは、自動登録の設定画面が表示されます。『最初にお読みください』を参照して設定してください。

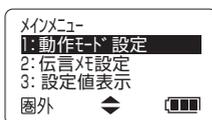
以降、設定し直す場合は、P1-10～P1-13を参照し、メニュー操作で自動登録してください。

## プッシュボタン方式で登録する

お使いのひかり電話対応ルータをプッシュボタン方式で無線登録状態にします。

### 1 待ち受け状態で、**メニュー** ボタンを押す

カナ/英字



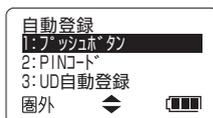
### 2 上下ボタンで「保守設定」を選択する



### 3 決定ボタンを押し、「自動登録」が選択されていることを確認する



### 4 決定ボタンを押し、「プッシュボタン」が選択されていることを確認する



### 5 決定ボタンを押し、上下ボタンで「はい」を選択する



### 6 決定ボタンを押す

自動登録を開始します。登録が完了すると再起動し、登録可能な内線番号が表示されます。



### 7 上下左右ボタンで登録する内線番号を選択し、決定ボタンを押す

内線番号が設定され、待ち受け状態に戻ります。



## ワンポイント

- **内線番号を変更するには**  
自動登録実行後に内線番号を変更する場合は、メニュー操作で行います。(➡P3-15)
- **内線ネームを登録するには**  
内線を電話帳に登録することで、内線通話や転送時の画面に相手の方の内線ネームを表示させることができます。(➡P2-17)

## お知らせ

- 自動登録は、1台ずつ実行してください。複数台同時に自動登録すると、失敗することがあります。
- 自動登録はひかり電話対応ルータから見通し10m以内で実行してください。
- ひかり電話対応ルータのパスフレーズ設定は8～63文字で設定してください。  
※パスフレーズ設定は、ひかり電話対応ルータによっては「事前共有キー(PSK)」と記載されていることがあります。
- ひかり電話対応ルータのらくらくスタートボタンをご使用になる場合は、本商品を先に開始してください。
- 電池残量が少なくなっていると、自動登録が完了できないことがあります。十分に充電してから自動登録してください。
- ひかり電話対応ルータの操作については、ひかり電話対応ルータの取扱説明書を参照してください。
- 「UD自動登録」はUD-主装置に自動登録するときを使用してください。
- UD-主装置に接続して使用する場合は、本商品に登録された内線番号の「発信者番号通知」を「非通知」以外に設定してください。設定方法はUD-主装置の取扱説明書を参照してください。

# 電話機を設定するには

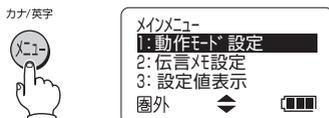
1  
お使いに  
なる前に

電話機を設定するには

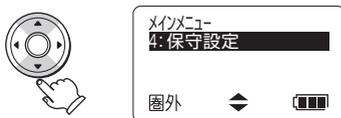
## PIN 方式で登録する

お使いのひかり電話対応ルータの PIN 方式設定を表示します。

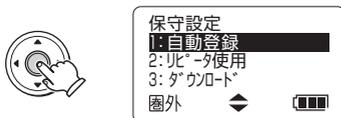
### 1 待ち受け状態で、**メニュー** ボタンを押す



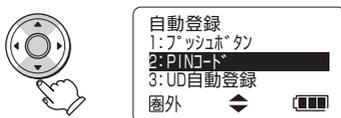
### 2 上下ボタンで「保守設定」を選択する



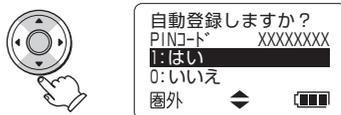
### 3 決定ボタンを押し、「自動登録」が選択されていることを確認する



### 4 決定ボタンを押し、上下ボタンで「PINコード」を選択する



### 5 決定ボタンを押し、上下ボタンで「はい」を選択する

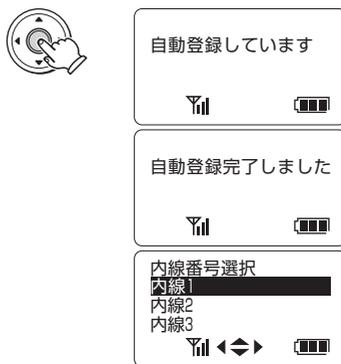


### 6 ひかり電話対応ルータ側の設定をする

手順 5 の画面に表示されている PIN コードをひかり電話対応ルータに入力し、ひかり電話対応ルータを PIN 方式で起動してください。

### 7 決定ボタンを押す

自動登録を開始します。登録が完了すると再起動し、登録可能な内線番号が表示されます。



### 8 上下左右ボタンで登録する内線番号を選択し、決定ボタンを押す

内線番号が設定され、待ち受け状態に戻ります。



## ワンポイント

- **内線番号を変更するには**  
自動登録実行後に内線番号を変更する場合は、メニュー操作で行います。(▶P3-15)
- **内線ネームを登録するには**  
内線を電話帳に登録し、内線通話や転送時の画面に相手の方の内線ネームを表示させることができます。(▶P2-17)

## お知らせ

- 自動登録は、1台ずつ実行してください。複数台同時に自動登録すると、失敗することがあります。
- 自動登録はひかり電話対応ルータから見通し10m以内で実行してください。
- ひかり電話対応ルータのパスフレーズ設定は8～63文字で設定してください。  
※パスフレーズ設定は、ひかり電話対応ルータによっては「事前共有キー (PSK)」と記載されていることがあります。
- 電池残量が少なくなっていると、自動登録が完了できないことがあります。十分に充電してから自動登録してください。
- ひかり電話対応ルータの操作については、ひかり電話対応ルータの取扱説明書を参照してください。
- 「UD自動登録」はUD-主装置に自動登録するときを使用してください。
- UD-主装置に接続して使用する場合は、本商品に登録された内線番号の「発信者番号通知」を「非通知」以外に設定してください。設定方法はUD-主装置の取扱説明書を参照してください。



# バージョンアップするには

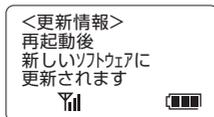
本商品は定期的にインターネット上の当社サーバと通信し、最新ソフトウェアの確認をすることができます。最新ソフトウェアがある場合、ディスプレイに更新情報が表示されます。ダウンロードの設定が「する」の場合は、再起動すると自動的にバージョンアップを行います。お買い求め時のダウンロードの設定は、「する」に設定されています。(☛P3-15)

！  
お使いになる前に

バージョンアップするには

## ソフトウェアをバージョンアップする

ダウンロードの設定が「する」の場合、新しいソフトウェアがあると以下の画面が表示されます。



下記の操作で再起動すると、自動的にバージョンアップされます。

### 1 電源ボタンを押す

カナ/英字



### 2 上下ボタンで「保守設定」を選択する



### 3 決定ボタンを押し、上下ボタンで「再起動」を選択する



### 4 決定ボタンを押し、上下ボタンで「する」を選択する

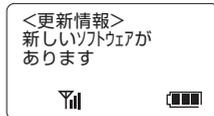


### 5 決定ボタンを押す



## ワンポイント

- 「<更新情報>」をカレンダー・時計表示にするには  
電源ボタンを押してください。
- ダウンロードの設定が「しない」の場合は最新ソフトウェアがあったときは以下の画面が表示されます。バージョンアップする場合は、メニューからダウンロードの設定を「する」にし(☛P3-15)、前記と同様の操作で再起動してください。



- 手動で更新チェックするにはメニューからソフトウェアの更新チェックを行うことができます。(☛P1-16)

## お知らせ

- 「<更新情報>」が表示されていても、待ち受け状態と同じ操作(電話の発信、登録・設定など)を行うことができます。
- バージョンアップは再起動後に行われます。

# バージョンアップするには

1 お使いに  
なる前に

バージョンアップするには

## ソフトウェアを更新チェックする

最新ソフトウェアがないかメニューから確認することができます。

### 1 待ち受け状態で、メニューボタンを押す

カナ/英字



### 2 上下ボタンで「保守設定」を選択する



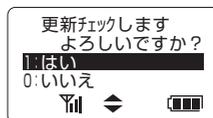
### 3 決定ボタンを押し、上下ボタンで「ダウンロード」を選択する



### 4 決定ボタンを押し、上下ボタンで「更新チェック」を選択する



### 5 決定ボタンを押し、上下ボタンで「はい」を選択する



### 6 決定ボタンを押し、インターネット上の当社サーバと通信し、最新のソフトウェアがないか確認する 確認後、手順4の画面に戻ります。



### 7 クリアボタンを3回押す 最新ソフトウェアがある場合は「<更新情報>」が表示され(➡P1-15)、ない場合はカレンダー・時計表示になります。



#### ワンポイント

- 「<更新情報>」をカレンダー・時計表示にするには  
クリアボタンを押してください。
- バージョンアップするには(➡P1-15)

#### お知らせ

- 「<更新情報>」が表示されていても、待ち受け状態と同じ操作(電話の発着信、登録・設定など)を行うことができます。

# 音量を調節するには

1  
お使いに  
なる前に

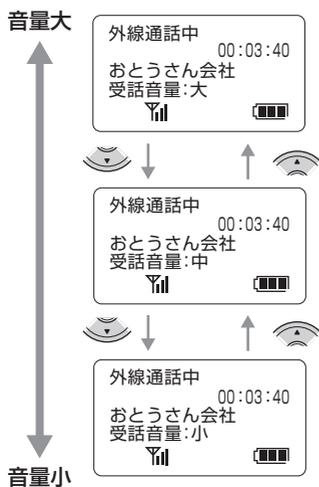
音量を調節するには

## 受話音量を調節する

通話中に受話音量を3段階に調節できます。

### 1 通話中に上下ボタンを押す

下ボタンを押すと小さく、上ボタンを押すと大きく音量が変わります。調節したあと、約3秒で元の表示に戻ります。



### お知らせ ㊦

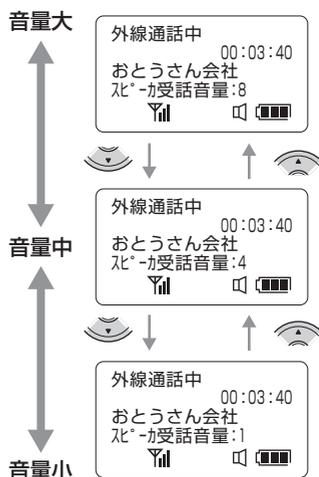
- 設定した受話音量は、通話を終了しても保持されます。
- 通話中でなくても「ツーン」という発信音が聞こえているときや相手の方を呼び出しているときなども、受話音量を調節することができます。

## スピーカ受話音量を調節する

ハンズフリー通話のスピーカ受話音量を8段階で調節できます。

### 1 ハンズフリー通話中に、上下ボタンを押す

下ボタンを押すと小さく、上ボタンを押すと大きく音量が変わります。調節したあと、約3秒で元の表示に戻ります。



### お知らせ ㊦

- 設定したスピーカ受話音量は、通話を終了しても保持されます。
- ハンズフリー通話中以外でも  ボタンを押すことでスピーカ受話音量を調節することができます。

# 音量を調節するには

1  
お使いに  
なる前に

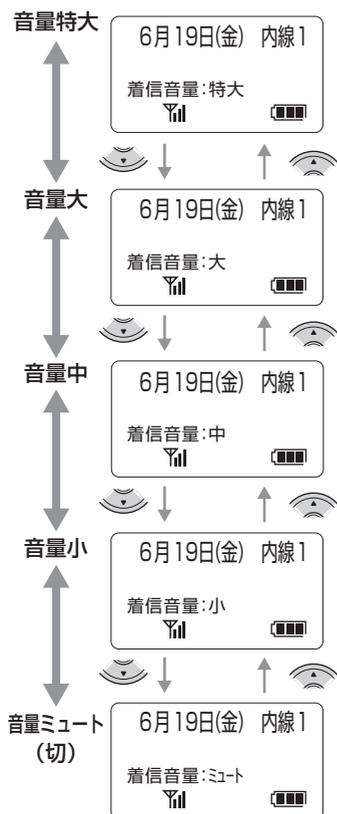
音量を調節するには

## 着信音量を調節する

電話がかかってきたことをお知らせする着信音の大きさは、4段階の調節とミュート（切）にすることができます。

### 1 待ち受け状態または着信中に、上下ボタンを押す

下ボタンを押すと音量が小さくなり、上ボタンを押すと音量が大きくなります。調節したあと、約3秒で元の表示に戻ります。



# メニュー操作について

機能の設定を呼び出すには、メニューを検索する方法とメニュー番号を入力する方法の2とおりがあります。本書では、メニューを検索する方法で説明しています。

1  
お使  
いに  
なる  
前に

メ  
ニ  
ー  
操  
作  
に  
つ  
い  
て

## メニューを検索する

例：メニュー番号 14（クイックモード設定）  
の場合

### 1 待ち受け状態で、 ボタンを押す

カナ/英字



### 2 「動作モード設定」が選択されていることを確認する

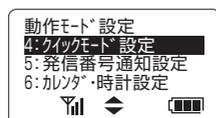
他のメニューを選択する場合は、上下ボタンを押して選択します。  
上下ボタンを押すと、メニューがスクロール表示されます。



### 3 決定ボタンを押す



### 4 上下ボタンで「クイックモード設定」を選択する



### 5 決定ボタンを押す

クイックモード設定画面が表示されます。



### 6 以降、登録設定操作を行う

#### ワンポイント

- メニューで設定できる項目とメニュー番号は？（[P3-15](#)）
- クイックモードの設定を変更するには（[P3-14](#)）
- ひとつ前の画面に戻るには  
 ボタンを押します。
- 待ち受け状態に戻るには  
 ボタンを押します。

#### お知らせ

- 約 30 秒間メニュー操作を行わないと、待ち受け状態に戻ります。

# メニュー操作について

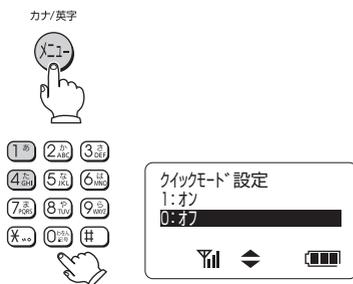
1  
お使いに  
なる前に

メニュー操作について

## メニュー番号を入力する

例：メニュー番号 14（クイックモード設定）  
の場合

- 1 待ち受け状態で、**メニュー** ボタン、**1あ**  
**4あ** の順に押す  
クイックモード設定画面が表示されます。



## 2 以降、登録設定操作を行う

### ワンポイント

- メニューで設定できる項目とメニュー番号は？（☞P3-15）
- クイックモードの設定を変更するには（☞P3-14）
- ひとつ前の画面に戻るには  
**クイック** ボタンを押します。
- 待ち受け状態に戻るには  
**電源** ボタンを押します。



## 第2章

# 電話をかける／受ける

電話をかけるには（外線発信）.....	2-2
電話がかかってきたときは（外線着信）.....	2-6
お話し中にかかってきた電話を受けるには （キャッチホン）.....	2-7
相手の方に待っていただくには（保留）.....	2-8
転送するには.....	2-9
内線でお話しするには（内線通話）.....	2-10
発信履歴／着信履歴を利用するには.....	2-12
電話帳を使うには.....	2-16
ワンタッチダイヤルでかけるには.....	2-20
電話番号非通知の着信を拒否するには.....	2-22



# 電話をかけるには（外線発信）

「ツーン」という発信音を確認してからかける通常の方法のほかに、押した電話番号を確認してからかける方法（プリセットダイヤル）があります。

発信履歴や着信履歴、電話帳を利用してかけることもできます。（☛P2-12、2-5）

## 電話番号を押してかける

2 電話をかける／受ける

電話をかけるには（外線発信）

### 1 待ち受け状態で ボタンを押す

「ツーン」という発信音を確認してください。



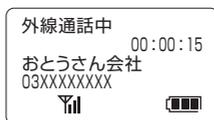
### 2 電話番号をダイヤルボタンで押す

電話番号が表示されます。



### 3 相手の方が出たら、お話しする

通話時間が表示されます。



### 4 お話しが終わったら ボタンを押す、または充電器に置く

## ワンポイント

- **クイックモードの設定を変更するには**  
お買い求め時は「オフ」に設定されています。クイックモードを「オン」に設定すると、待ち受け状態で充電器から取り上げるだけで「ツーン」という発信音が聞こえ、手順2以降の操作で電話をかけることができます。（☛P3-14）
- **通話時間の表示について**
  - ・ 通話時間の表示は目安です。実際の通話時間とは異なる場合があります。
  - ・ 通話時間は、最大「23 : 59 : 59」（23時間59分59秒）まで表示されます。24時間以上になった場合は、「23 : 59 : 59」のまま表示は変わりません。
  - ・ 保留にしたあとは、解除したときからカウントし直します。
- **相手の声が聞き取りにくいときは（受話音量）**（☛P1-17）
- **すぐに発信するには**  
手順2のあとに続けて  を押すと、すぐに発信できます。 を押さない場合は、約4秒後に自動的に発信します。
- **ハンドフリーでお話しするには**  
通話中の表示があるときに  ボタンを押すと、受話口での通話とハンドフリー通話を切り替えることができます。ハンドフリー通話のときは、充電器に置いても電話は切れません。ハンドフリー通話を終了して電話を切るときは、 ボタンを押します。

## ワンポイント

### ● 自分の電話番号が通知される条件と契約について

発信者番号通知サービスを利用すると、自分の電話番号を相手の方に通知することができます。発信者番号通知サービスの契約種別には、「通常通知」、「通常非通知」があります。ただし、電話番号の前に「184（通知しない）」または「186（通知する）」を付加してダイヤルすると、自分の電話番号を通知する／通知しないを指定することができます。発信者番号通知サービスのご契約の内容により、電話をかけるときの操作は以下のように異なります。

契約内容	自分の電話番号を通知するとき	自分の電話番号を通知しないとき
通常通知 (通話ごと非通知)	相手の方の電話番号を押す	   + 相手の方の電話番号を押す
通常非通知 (回線ごと非通知)	   + 相手の方の電話番号を押す	相手の方の電話番号を押す

外線発信には、「184」や「186」を付加できません。

### ● 待ち受け状態での圏外警報音を設定するには

待ち受け状態でも、お話しできる範囲から外れると、スピーカから圏外警報音を鳴らすことができます。（▶P3-15）

## お知らせ

- 通話中にお話しできる範囲から外れると、「ピー…ピー…ピー」という圏外警報音が鳴ります。ひかり電話対応ルータに近づいてください。
- 手順2で内線番号を押した場合は、内線電話機を呼び出します。

# 電話をかけるには（外線発信）

2

電話をかける／受ける

電話をかけるには（外線発信）

## 電話番号を確認してかける（プリセットダイヤル）

### 1 待ち受け状態で、電話番号をダイヤルボタンで押す

電話番号が表示されます。



### 2 ボタンを押す

電話番号がダイヤルされます。



### 3 相手の方が出たら、お話しする

通話時間が表示されます。



### 4 お話しが終わったら ボタンを押す、または充電器に置く

## ワンポイント

- 通話時間の表示について（☛P2-2）
- 相手の声が聞き取りにくいときは（受話音量）（☛P1-17）
- 電話番号の入力を間違えたときは  
① ボタンを押すと、最後の桁から1桁ずつ消去されます。② ボタンを2秒以上押すと、待ち受け状態に戻ります。
- ハンドフリーで電話をかけるには  
手順2で  ボタンを押します。  
ハンドフリー通話のときは、充電器に置いても電話は切れません。ハンドフリー通話を終了して電話を切るときは、 ボタンを押します。
- 自分の電話番号が通知される条件と契約について（☛P2-3）

## お知らせ

- プリセットダイヤルは、52桁までダイヤルできます。
- ダイヤル操作を途中でやめると、約10秒で待ち受け状態に戻ります。
- 手順1で内線番号を押した場合は、内線電話機を呼び出します。
- クイックモードが設定されている場合は、充電器から取り上げたあと  ボタンを押して待ち受け状態にしてからダイヤルボタンを押す必要があります。

## 電話帳を使ってかける

電話帳に登録した電話番号（←P2-16）に電話をかけることができます。

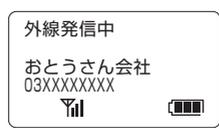
- 1** 待ち受け状態で、 ボタンを押す  
A行の電話帳から読み仮名順に電話帳が表示されます。



- 2** 上下左右ボタンで電話帳を選択する  
上下ボタン：1件ずつカーソルが移動する  
左右ボタン：行単位にカーソルが移動する



- 3**  ボタンを押す  
選択した電話番号がダイヤルされます。



- 4** 相手の方が出たら、お話しする



- 5** お話しが終わったら  ボタンを押す、または充電器に置く

**ワンポイント** 

- 電話帳に表示される順序  
手順2で上下左右ボタンを押したとき表示される順序は、読み仮名順です。次の順序で表示されます。  
① カタカナ（アイウエオ順）  
② 英字（abc順）  
③ 数字（0123456789、「記号」順）
- 電話帳をすばやく検索するには  
手順2で読み仮名の先頭文字に対応する次のボタンを押すと、すばやく各行に移動することができます。  
 ~ 、：A~W行  
：英数字の行  
たとえば、読み仮名が「ヒ」で始まる人をすばやく表示する場合は次のように操作します。  
① 8行に対応する  を押す（ハで始まる名前の先頭にカーソルが移動）  
② 続けて  を押す（ヒで始まる名前の先頭にカーソルが移動）  
③ 下ボタンで目的の名前を選択する

**お知らせ** 

- クイックモードが設定されている場合は、充電器から取り上げたあと  ボタンを押して待ち受け状態にしてから  ボタンを押す必要があります。

# ● 電話がかかってきたときは（外線着信）●

外から電話がかかってくると、着信音が鳴り、液晶バックライトが点灯します。

電話がかかってくると…

着信音が鳴り、液晶バックライトが点灯します。



## 1 ボタンを押し、相手の方とお話する

通話時間が表示されます。



## 2 お話しが終わったら ボタンを押し、または充電器に置く

### ワンポイント

- **クイックモードの設定を変更するには**  
お買い求め時は「オフ」に設定されています。クイックモードを「オン」に設定すると、充電器から取り上げるだけでお話しすることができます。（☛P3-14）
- **通話時間の表示について**（☛P2-2）
- **着信音の音量を変えるには**（☛P1-18）
- **相手の声が聞き取りにくいときは（受話音量）**（☛P1-17）
- **着信音を確認するには**（☛P3-8）
- **ハンドフリーでお話するには**（☛P2-2）
- **ナンバー・ディスプレイご利用時の表示について**（☛P5-6）
- **待ち受け状態での圏外警報音を設定するには**  
待ち受け状態でも、お話しできる範囲から外れると、スピーカから圏外警報音を鳴らすことができます。（☛P3-15）

### お知らせ

- 通話中にお話しできる範囲から外れると、「ピー…ピー…ピー」という圏外警報音が鳴ります。ひかり電話対応ルータに近づいてください。
- 本商品が表示できる文字は、第2水準漢字までです。第2水準漢字以外の文字は正常に表示できません。
- 外線着信しているとき、ディスプレイの2行目には、ご契約の回線番号または、追加番号が表示されます。
- メニューまたは電話帳を操作しているときや、伝言メモを再生しているときに外線着信した場合、メニュー、電話帳、伝言メモの再生を終了し、着信状態となります。

2 電話をかける／受ける

電話がかかってくる／受けるときは（外線着信）

# ● お話中にかかってきた電話を受けるには (キャッチホン) ●

お話中に着信を受けることができます。

お話中に他の電話がかかってくると…  
受話口から「ブッ、ブッ…」という割込音が  
聞こえ、液晶バックライトが点灯します。

キャッチ着信中  
(0312345678)

おとうさん会社  
03XXXXXXXX



## 1 保留 ボタンを押す

お話していた通話が保留されます。



キャッチ通話中  
00:00:00

おとうさん会社  
03XXXXXXXX



## 2 かかってきた電話に応答する



保留中の通話に戻るには、再度 (保留) ボタンを押します (お話していた通話は保留されます)。

(保留) ボタンを押すたびに通話相手が切り替わります。

### ワンポイント

- 割込音通知を設定するには  
割込音を鳴らすかどうかを設定することができます。(P3-15)  
お買い求め時は、お話中に電話がかかってきたときに受話口から割込音が鳴るように設定されています。
- お話中の電話を切ってあとの電話を受けるには  
手順 1 の操作のかわりに ボタンを押して通話を切った場合は、 ボタンを押して着信に応答することができます。

### お知らせ

- ハンドフリーでお話中のとき、割込音は鳴りません。
- 内線通話中に手順 1 の操作をすると、通話は切断されます。

2 電話をかける／受ける

お話中にかかってきた電話を受けるには (キャッチホン)

# ●相手の方に待っていただくには(保留)●

お話し中の相手の方との通話を一時中断し、お待ちいただくときは保留にします。保留中の相手の方には保留メロディが流れます。

2

電話をかける／受ける

相手の方に待っていただくには(保留)

## 1 お話し中の相手の方に待っていただくように伝える

お待ちください。



## 2 (保留) ボタンを押す

お話ししていた相手の方には保留メロディが流れ、スピーカから保留メロディが聞こえます。



保留中

おとうさん会社  
03XXXXXXXX



## 3 お話しに戻るときは、(保留) ボタンを押す



外線通話中

00:00:00

おとうさん会社  
03XXXXXXXX



## 4 保留にしていた相手の方とお話する

お待たせ  
しました。



### ワンポイント

- 保留にしたままにしておくと(長時間保留警報) 保留にしたまま約5分経過すると、本商品のスピーカから保留警報音が鳴り、液晶バックライトが点灯します。保留警報音は約30秒間鳴り、その間に保留を解除しないと通話は切断されます。

### お知らせ

- 内線通話は保留にできません。

# 転送するには

保留したあとに他の内線電話機に転送することができます。

## 呼び出す方

### 1 保留中に転送先の内線番号をダイヤルボタンで押す

保留メロディが停止します。



例：内線 2 を呼び出す場合

### 2 ボタンを押す



### 3 呼び出された方が応答したら、転送することを伝え、 ボタンを押す



#### お知らせ ㊦

- 内線通話を転送することはできません。
- 外線に転送することはできません。
- 転送先へは発信履歴、着信履歴、電話帳、ワンタッチダイヤルを使用した発信はできません。
- 内線発信には、「184」や「186」を付加できません。
- 本商品以外の IP 端末から本商品に転送した場合、転送できないことがあります。

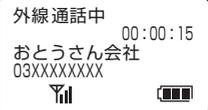
## 呼び出される方 (本商品の場合)

呼び出されると呼出音が鳴り、液晶バックライトが点灯します。

### 1 ボタンを押し、相手の方とお話する



### 2 相手の方が ボタンを押すと電話がつながり、保留中の方とお話することができる



#### ワンポイント

- クイックモードの設定を変更するにはお買い求め時は「オフ」に設定されています。クイックモードを「オン」に設定すると、呼び出された方は、充電器から取り上げるだけで応答することができます。(➡P3-14)
- 内線ネームについて (➡P2-17)

2 電話をかける／受ける  
転送するには

# ●内線でお話しするには(内線通話)●

他の内線電話機を呼び出して、お話しすることができます。

## 呼び出す方

### 1 待ち受け状態で、呼び出す内線番号をダイヤルボタンで押す

内線番号が表示されます。



例：内線2を呼び出す場合

### 2 ボタンを押す

呼び出されると呼出音が鳴り、液晶バックライトが点灯します。



### 3 呼び出された方が応答したら、お話しする



### 1 ボタンを押し、相手の方とお話しする



2 電話をかける／受ける

内線でお話しするには(内線通話)

**ワンポイント** 

- **クイックモードの設定を変更するには**  
お買い求め時は「オフ」に設定されています。クイックモードを「オン」に設定すると、呼び出す方は、充電器から取り上げたあと、内線番号をダイヤルボタンで押すだけで他の内線を呼び出すことができます。呼び出された方は、充電器から取り上げるだけで応答することができます。（☛P3-14）
- **内線ネームについて**（☛P2-17）

**お知らせ** 

- 内線発信には、「184」や「186」を付加できません。
- メニューまたは電話帳を操作しているときや、伝言メモを再生しているときに内線着信した場合、メニュー、電話帳、伝言メモの再生を終了し、着信状態となります。

# ● 発信履歴／着信履歴を利用するには ●

かけた電話番号は、最新の20件まで保存されます(発信履歴)。ナンバー・ディスプレイ(●P5-6)をご利用の場合は、電話をかけてきた相手の電話番号も同様に20件まで保存されます(着信履歴)。

これらの電話番号を使って、簡単に電話をかけることができます。保存されている電話番号を電話帳に登録したり、かかってきた日時などを確認したりすることもできます。

2

電話をかける／受ける

発信履歴／着信履歴を利用するには

## 発信履歴／着信履歴から電話をかける

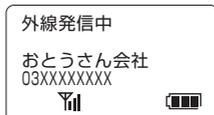
- 1 待ち受け状態で、 (発信履歴) ボタンまたは  (着信履歴) ボタンを押す  
一番新しい発信履歴／着信履歴が表示されます。



- 2 上下ボタンでかける相手を選択する



- 3  ボタンを押す  
表示された電話番号にダイヤルされます。



- 4 相手の方が出たら、お話しする



## ワンポイント

- 相手の方の名前が電話帳に登録されている場合は登録されている名前が履歴に表示されます。
- 発信履歴／着信履歴に184や186を付加してかけるには  
手順2のあとに、 ボタンを押し、上下ボタンで「発信者番号非通知」または「発信者番号通知」を選択し、決定ボタンを押します。
- 着信履歴の画面について



着信履歴には件数の隣に以下の表示がされます。

- 未応答 : 電話に出なかった着信
- 留守 : 伝言メモで応答した着信
- 表示なし : 電話に出た着信
- 伝言メモで録音中に  ボタンを押して応答すると、録音されませんが「留守」が表示されます。

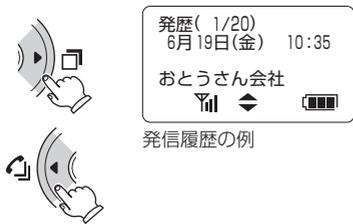
## お知らせ

- 内線通話の相手は、履歴には保存されません。
- クイックモードが設定されている場合は、充電器から取り上げたあと  ボタンを押して待ち受け状態にしてから  (発信履歴) ボタンまたは  (着信履歴) ボタンを押す必要があります。
- 発信履歴／着信履歴が20件を超えると、古いものから順に消去されます。
- 本商品が表示できる文字は、第2水準漢字までです。第2水準漢字以外の文字は正常に表示できません。

## 発信履歴／着信履歴から電話帳に登録する

## 5 「電話帳に登録する」の手順 2～8 (P2-16) の操作をする

1 待ち受け状態で、 (発信) ボタンまたは  (着信) ボタンを押す  
一番新しい発信履歴／着信履歴が表示されます。



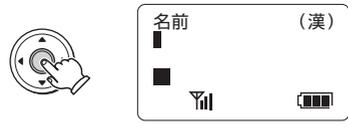
2 上下ボタンで登録する相手を選択する



3  ボタンを押す



4 「電話帳新規登録」が選択されていることを確認し、決定ボタンを押す  
名前の入力画面が表示されます。



# ● 発信履歴／着信履歴を利用するには ●

2

電話をかける／受ける

発信履歴／着信履歴を利用するには

## 発信履歴／着信履歴を1件削除する

- 1 待ち受け状態で、 (発歴) ボタンまたは  (着歴) ボタンを押す  
一番新しい発信履歴／着信履歴が表示されます。



発信履歴の例



- 2 上下ボタンで削除する相手を選択する



- 3  ボタンを押す

カナ/英字



- 4 上下ボタンで「1件削除」を選択する



- 5 決定ボタンを押し、「はい」が選択されていることを確認する  
削除確認画面が表示されます。

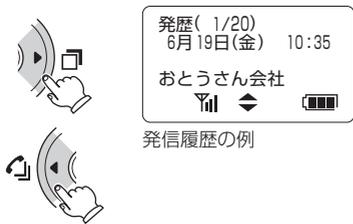


- 6 決定ボタンを押す  
「削除しました」と表示されたあと、待ち受け状態に戻ります。



# 発信履歴／着信履歴を全件削除する

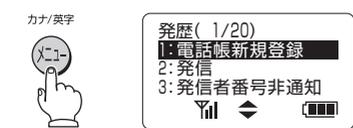
1 待ち受け状態で、 (発歴) ボタンまたは  (着歴) ボタンを押す  
一番新しい発信履歴／着信履歴が表示されます。



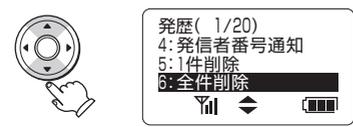
5 決定ボタンを押す  
「削除しました」と表示されたあと、待ち受け状態に戻ります。



2  ボタンを押す



3 上下ボタンで「全件削除」を選択する



4 決定ボタンを押し、「はい」が選択されていることを確認する  
削除確認画面が表示されます。



# 電話帳を使うには

よくかける相手の方の名前と電話番号は、電話帳に登録しておくとう便利です。電話帳には300件まで登録できます。

電話帳データごとに着信音を設定できるため、着信音を聞くだけで誰からかかってきたのか区別することができます。(ご利用にはナンバー・ディスプレイ契約が必要です。(P5-6))

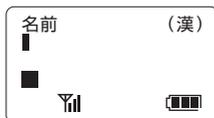
## 電話帳に登録する

2 電話をかける／受ける

電話帳を使うには

### 1 待ち受け状態で、 ボタンを2秒以上押す

名前の入力画面が表示されます。



### 2 名前を入力する

名前は、全角10文字／半角20文字まで入力できます。



### 3 決定ボタンを押す

読み仮名入力画面が表示されます。読み仮名には、名前入力時の読みがそのまま表示されます。そのままでもよい場合は、手順5へ進みます。



### 4 読み仮名を入力する

読み仮名は、半角20文字まで入力できます。



### 5 決定ボタンを押す

電話番号入力画面が表示されます。



### 6 電話番号を入力する

電話番号は必ず全桁(市外局番を含む)登録してください。

電話番号は52桁まで入力できます。



### 7 決定ボタンを押し、上下左右ボタンで着信音を選択する



### 8 決定ボタンを押し、「はい」が選択されていることを確認する



### 9 決定ボタンを押し、上下ボタンで「いいえ」を選択する



## 10 決定ボタンを押す



### ワンポイント

- 文字を入力するには (➡P5-2)
- 続けて電話帳を登録するには  
手順9で「はい」を選択すると、続けて電話帳を登録できます。
- 内線ネームを登録するには  
内線を電話帳に登録し、内線通話や転送時の画面に相手の方の内線ネームを表示させることができます。  
手順2で内線ネーム、手順4で内線ネームの読み仮名、手順6で内線番号を入力してください。

例：内線着信時



内線を電話帳に登録していない場合は、内線番号のみ表示されます。

### お知らせ

- 名前を漢字で入力すると、読み仮名には確定した名前がカタカナで自動表示されます。名前を英数字で入力すると、読み仮名も英数字で自動表示されます。名前を記号(., !?)で入力すると、読み仮名は空白表示となります。
- 読み仮名は、入力中にクリアした文字も含めて表示されます。

# 電話帳を使うには

## 2 電話をかける／受ける

電話帳を使うには

### 電話帳を修正する

- 1 待ち受け状態で、 ボタンを押す  
A行の電話帳から読み仮名順に電話帳が表示されます。



行検索(オ)  
おかあさん携帯  
おじいさん携帯  
おとうさん会社  
📶 ◀▶ 🔋

- 2 上下左右ボタンで修正する電話帳を選択する

上下ボタン：1件ずつカーソルが移動する  
左右ボタン：行単位にカーソルが移動する



行検索(オ)  
おかあさん携帯  
おじいさん携帯  
おとうさん会社  
📶 ◀▶ 🔋

- 3 決定ボタンを押す



電話帳  
名前:おとうさん会社  
読み:トウサンカイシャ  
TEL :03XXXXXXX  
📶 ⬇️ 🔋

- 4  ボタンを押す

カナ/英字



おとうさん会社  
1:編集  
2:発信  
3:発信者番号非通知  
📶 ⬇️ 🔋

- 5 「編集」が選択されていることを確認し、決定ボタンを押す



名前 (漢)  
おとうさん会社  
■ 📶 ▶ 🔋

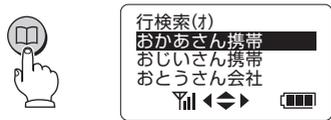
- 6 「電話帳を登録する」の手順2～8 (P2-16) の操作をする

### ワンポイント

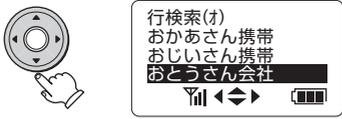
- 電話帳をすばやく検索するには (P2-5)

## 電話帳を削除する

1 待ち受け状態で、**Ⓜ** ボタンを押す  
ア行の電話帳から読み仮名順に電話帳が表示されます。



2 上下左右ボタンで削除する電話帳を選択する  
上下ボタン：1件ずつカーソルが移動する  
左右ボタン：行単位にカーソルが移動する



3 決定ボタンを押す



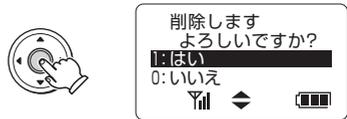
4 **Ⓜ** ボタンを押す



5 上下ボタンで「削除」を選択する



6 決定ボタンを押し、「はい」が選択されていることを確認する  
削除確認画面が表示されます。



7 決定ボタンを押す  
「削除しました」と表示されたあと、待ち受け状態に戻ります。



**ワンポイント**

- 電話帳をすばやく検索するには (➡P2-5)
- 電話帳をすべて削除するには (➡P5-7)

# ワンタッチダイヤルでかけるには

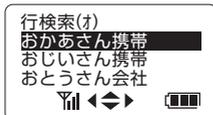
よくかける相手の方の電話帳をあらかじめワンタッチボタンに登録しておくとお便利です。

## 2 電話をかける／受ける

ワンタッチダイヤルでかけるには

### ワンタッチボタンに登録する

- 1 待ち受け状態で、 ボタンを押す  
A行の電話帳から読み仮名順に電話帳が表示されます。



- 2 上下左右ボタンでワンタッチボタンに登録する電話帳を選択する

上下ボタン：1件ずつカーソルが移動する  
左右ボタン：行単位にカーソルが移動する

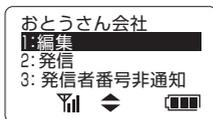


- 3 決定ボタンを押す



- 4  ボタンを押す

カナ/英字



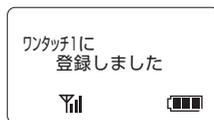
- 5 上下ボタンで「ワンタッチ登録」を選択する



- 6 決定ボタンを押し、上下ボタンで登録するワンタッチボタンを選択する



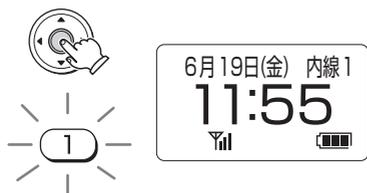
- 7 決定ボタンを押す



## ワンタッチボタンでかける

### 1 待ち受け状態で、決定ボタンを押す

機能ボタンがワンタッチボタンに切り替わり、緑色で点灯します。



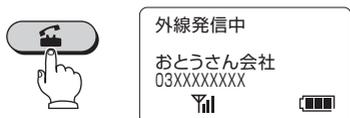
### 2 ワンタッチボタンを押す

機能ボタンが消灯し、登録されている電話番号が表示されます。



### 3 ボタンを押す

電話番号がダイヤルされます。



#### お知らせ ㊦

- 手順 1 で決定ボタンを押したあと、5秒以内に次の操作を行わなかったときはワンタッチモードが解除されます。
- クイックモードが設定されている場合は、充電器から取り上げたあと(📶)ボタンを押して待ち受け状態にしてから決定ボタンを押す必要があります。

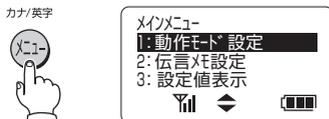
# ●電話番号非通知の着信を拒否するには●

ナンバー・ディスプレイ（●P5-6）をご利用の場合は、電話番号が通知されてこなかった着信を拒否することができます。

2 電話をかける／受ける

電話番号非通知の着信を拒否するには

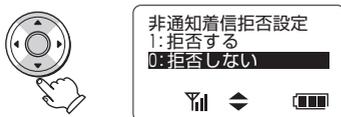
## 1 待ち受け状態で、 ボタンを押す



## 2 「動作モード設定」が選択されていることを確認して決定ボタンを押し、上下ボタンで「非通知着信拒否設定」を選択する



## 3 決定ボタンを押し、上下ボタンで「拒否する」または「拒否しない」を選択する



## 4 決定ボタンを押す



## 5 ボタンを2回押す

非通知着信拒否設定が設定され、待ち受け状態に戻ります。





## 第 3 章

# より便利に使う

伝言メモ機能を利用するには .....3-2

いろいろな機能を設定するには .....3-8

# 伝言メモ機能を利用するには

本商品からの操作で、伝言メモの設定をしたり、録音された伝言メモを聞いたりすることができます。

## 外出する前に(伝言メモの設定)

- 1 待ち受け状態で、**留守** ボタンを押す  
伝言メモが設定されると、留守ランプが赤色で2回点滅を繰り返します。



外線着信した場合、約12秒後に自動応答します。

## ワンポイント

- 伝言メモの応答時間は？  
伝言メモが録音されると、応答時間は約6秒になります。  
次のとき応答時間は12秒に戻ります。
  - ・伝言メモの設定を解除したとき
  - ・本商品を再起動したとき
  - ・伝言メモを一括削除したとき
  - ・伝言メモが3件保存されているときに削除したとき伝言メモが3件保存されている場合、応答時間は約48秒になります。

## ワンポイント

- 相手の方に流れる応答メッセージの内容はあらかじめ用意されている定型メッセージをご利用の場合は次のメッセージが流れます。また、オリジナルメッセージを録音し、応答メッセージにすることもできます。(➡P3-4、3-5)  
**定型(録音あり)**  
「ただいま留守にしております。ご用件をピーという音のあとにお話してください。」  
**定型(録音なし)**に変更した場合や、録音が満杯のときは次の応答専用メッセージが流れ、伝言メモが録音できません。  
**定型(録音なし)**  
「ただいま出かけております。またお電話ください。」
- 伝言メモの設定内容を確認するには  
メニューから設定内容を確認することができます。(➡P3-15)
- 伝言メモの録音時間や件数は？  
伝言メモは1件につき約15秒まで録音でき、保存できる件数は3件までです。

## お知らせ

- 録音された伝言メモが1秒未満の場合は保存されません。
- 相手の方が伝言メモを録音しているときに、**留守** ボタンを押すと録音を終了し、相手の方と通話することができます。このとき録音された伝言メモは消去されます。
- 着信中に伝言メモを設定した場合は、着信にすぐに自動応答します。
- 本商品の伝言メモ機能は、簡易留守機能です。留守番機能付きの電話機を同時に使用している場合に留守番機能を使用するときは、留守番機能付き電話機をご使用ください。

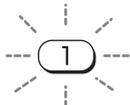
3

より便利に  
使う

伝言メモ機能を利用するには

## 伝言メモを聞く

外出中に伝言メモが録音されると…  
機能ランプが赤色で点滅します。



### 1 赤色で点滅している機能ボタンを押す

伝言メモが再生されます。再生中に録音された日付と時刻がディスプレイに表示されます。



### お知らせ ㊦

- 赤色で点滅している機能ボタンが複数ある場合、伝言メモ再生中に別の機能ボタンを押すと、伝言メモを切り替えることができます。ただし、圏外では伝言メモを切り替えることはできません。

## 伝言メモを消去する

### 1 伝言メモ再生中に **クリア** ボタンを押す

消去確認画面が表示されます。



### 2 上下ボタンで「はい」を選択する



### 3 決定ボタンを押す

「消去しました」と表示されたあと、待ち受け状態に戻ります。



### ワンポイント

- 録音されている伝言メモをすべて消去するには、メニューから録音されている伝言メモをすべて消去できます。(➡P3-15)

**3** より便利に使う

伝言メモ機能を利用するには

# 伝言メモ機能を利用するには

## 応答メッセージを設定する

応答メッセージを定型メッセージ（録音あり）、定型メッセージ（録音なし）、オリジナルに設定できます。

### 1 待ち受け状態で、**メニュー** ボタンを押す

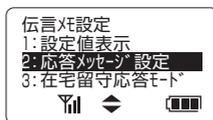
カナ/英字



### 2 上下ボタンで「伝言メモ設定」を選択する



### 3 決定ボタンを押し、上下ボタンで「応答メッセージ設定」を選択する



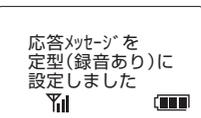
### 4 決定ボタンを押し、「設定」が選択されていることを確認する



### 5 決定ボタンを押し、上下ボタンで応答メッセージを選択する



### 6 決定ボタンを押す



### 7 **クリア** ボタンを3回押す

応答メッセージが設定され、待ち受け状態に戻ります。



## ワンポイント

- オリジナルメッセージを録音するには (P3-5)

3 より便利に使う

伝言メモ機能を利用するには

## 応答メッセージを録音する

応答メッセージを自分の声などで録音できます。メッセージは約 15 秒まで録音できます。

### 1 待ち受け状態で、 ボタンを押す

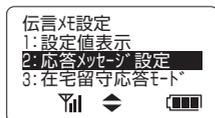
カナ/英字



### 2 上下ボタンで「伝言メモ設定」を選択する



### 3 決定ボタンを押し、上下ボタンで「応答メッセージ設定」を選択する



### 4 決定ボタンを押し、上下ボタンで「録音」を選択する



### 5 決定ボタンを押す



オリジナル

決定ボタンを  
押してください



### 6 決定ボタンを押し、メッセージを録音する

約 15 秒経過するか、途中で決定ボタンを押すと、録音が完了します。



オリジナル

録音中

00:00:00



### 7 ボタンを 3 回押す

オリジナルメッセージが録音され、待ち受け状態に戻ります。



#### ワンポイント

- 録音したオリジナルメッセージを確認するには  
手順 4 で「再生」を選択すると、オリジナルメッセージを再生できます。
- 録音したオリジナルメッセージを消去するには  
手順 4 で「消去」を選択すると、オリジナルメッセージを消去できます。

#### お知らせ

- 録音した応答メッセージが 1 秒未満の場合は保存されません。

**3** より便利に  
使う

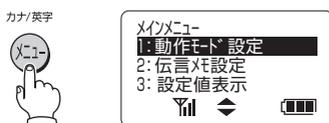
伝言メモ機能を利用するには

# 伝言メモ機能を利用するには

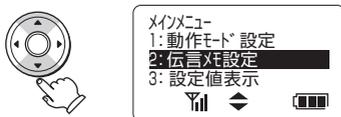
## 在宅留守応答モードを設定する

在宅留守応答モードに設定すると、伝言メモ設定解除中でも着信してから約 45 秒経過後に自動応答し、留守モードになります。

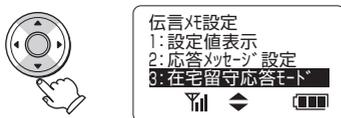
### 1 待ち受け状態で、**メニュー** ボタンを押す



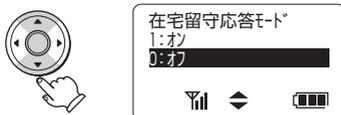
### 2 上下ボタンで「伝言メモ設定」を選択する



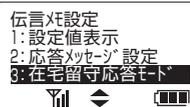
### 3 決定ボタンを押し、上下ボタンで「在宅留守応答モード」を選択する



### 4 決定ボタンを押し、上下ボタンで「オン」または「オフ」を選択する



### 5 決定ボタンを押す



### 6 **クリア** ボタンを 2 回押す 在宅留守応答モードが設定され、待ち受け状態に戻ります。



3 より便利に使う

伝言メモ機能を利用するには

## お話し中に相手の方の音声を録音する

お話し中に相手の方の音声を伝言メモに録音することができます。

### 1 お話し中に空いている機能ボタンを押す

録音中は、機能ボタンが赤色で点灯します。



機能ボタンを押してから約 15 秒経過すると録音が終了し、機能ボタンが赤色で点滅します。

続けて相手の方とお話しできます。



### ワンポイント

- 続けて録音するときは  
空いている機能ボタンを押します。

### お知らせ

- 自分の音声は録音されません。
- 録音できるのは、外線通話中または内線通話中を表示しているときのみです。
- 録音中に保留すると録音が停止します。
- 録音中に相手の方が保留操作を行うと、録音が終了する場合があります。

# • いろいろな機能を設定するには •

本商品のいろいろな機能を、メニューから選択して設定することができます。

メニューの表示内容一覧は「メニューボタンで設定できる機能の一覧」(P3-15)をご覧ください。

## 着信音を確認する

着信音を鳴らして確認することができます。

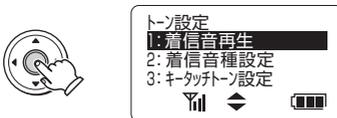
### 1 待ち受け状態で、**メニュー** ボタンを押す



### 2 「動作モード設定」が選択されていることを確認して決定ボタンを押し、「トーン設定」が選択されていることを確認する



### 3 決定ボタンを押し、「着信音再生」が選択されていることを確認する



### 4 決定ボタンを押し、上下左右ボタンで確認する着信音を選択する

本商品に内蔵している着信音の一覧が表示されます。



### 5 決定ボタンを押す

選択した着信音が設定されている音量で鳴ります。

上下ボタンで音量を調節することができます。再生を停止するには **クリア** ボタンを押します。



### 6 **クリア** ボタンを5回押す 待ち受け状態に戻ります。



## ワンポイント

- 内線と外線で着信音を変えるには  
手順3で「着信音種設定」を選択して決定ボタンを押すと、内線と外線に異なる着信音を設定することができます。
- 契約番号ごとに着信音を変えるには (P3-10)

3 より便利に  
使う

いろいろな機能を設定するには

## キータッチトーンを設定する

ボタンを押したときの音を鳴らすかどうかを設定できます。お買い求め時は、「あり」に設定されています。

### 1 待ち受け状態で、 ボタンを押す

カナ/英字



### 2 「動作モード設定」が選択されていることを確認して決定ボタンを押し、「トーン設定」が選択されていることを確認する



### 3 決定ボタンを押し、上下ボタンで「キータッチトーン設定」を選択する



### 4 決定ボタンを押し、上下ボタンで「あり」または「なし」を選択する



### 5 決定ボタンを押す



### 6 ボタンを3回押す キータッチトーンが設定され、待ち受け状態に戻ります。



#### お知らせ

- キータッチトーンを「あり」に設定しても、発信中や通話中およびスピーカから音が鳴っているときは、キータッチトーンは鳴りません。

**3** より便利に使う

いろいろな機能を設定するには

# いろいろな機能を設定するには

## 契約番号ごとに着信音を設定する

ひかり電話のマイナンバーに契約（有料）すると、電話番号を最大5つまで利用できます。契約番号鳴動設定を設定すると、それぞれの電話番号ごとに異なる着信音を設定することができます。

マイナンバーについて詳しくは、局番なしの116番または当社のサービス取扱所へお問い合わせください。

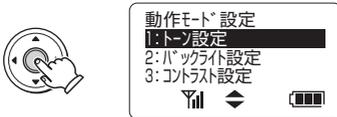
3 より便利に使う

いろいろな機能を設定するには

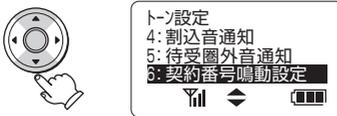
### 1 待ち受け状態で、**メニュー** ボタンを押す



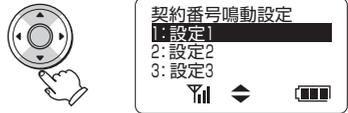
### 2 「動作モード設定」が選択されていることを確認して決定ボタンを押し、「トーン設定」が選択されていることを確認する



### 3 決定ボタンを押し、上下ボタンで「契約番号鳴動設定」を選択する



### 4 決定ボタンを押し、上下ボタンで設定を選択する



### 5 決定ボタンを押し、「契約番号」が選択されていることを確認する



### 6 決定ボタンを押す



### 7 電話番号を入力する

電話番号は必ず全桁（市外局番を含む）登録してください。



### 8 決定ボタンを押し、上下ボタンで「着信音種」を選択する



## 9 決定ボタンを押し、上下左右ボタンで着信音を選択する

着信音の一覧が表示されます。



## 10 決定ボタンを押す



## 11 クリア ボタンを5回押す

着信音が設定され、待ち受け状態に戻ります。



### お知らせ ㊦

- 契約番号ごとに着信音種を設定するまでは、外線音種設定に設定されている外線着信音が鳴ります。
- 電話帳に登録した相手の方からの着信の場合は、電話帳に設定された着信音が鳴ります。

**3**  
より便利に  
使う

いろいろな機能を設定するには

# • いろいろな機能を設定するには •

## ディスプレイのバックライトを設定する

ディスプレイのバックライトの点灯/消灯を設定できます。お買い求め時は、「オン」に設定されています。

- 5  ボタンを2回押す  
バックライトが設定され、待ち受け状態に戻ります。



3

より便利に  
使う

いろいろな機能を設定するには

- 1 待ち受け状態で、 ボタンを押す

カナ/英字



- 2 「動作モード設定」が選択されていることを確認して決定ボタンを押し、上下ボタンで「バックライト設定」を選択する



- 3 決定ボタンを押し、上下ボタンで「オン」または「オフ」を選択する



- 4 決定ボタンを押す



## ディスプレイのコントラストを調節する

ディスプレイのコントラストを8段階で調節できます。

### 1 待ち受け状態で、**OK** ボタンを押す

カナ/英字



### 2 「動作モード設定」が選択されていることを確認して決定ボタンを押し、上下ボタンで「コントラスト設定」を選択する



### 3 決定ボタンを押し、左右ボタンでコントラストを調節する



### 4 決定ボタンを押す



### 5 **クリア** ボタンを2回押す コントラストが設定され、待ち受け状態に戻ります。



#### お知らせ

- 手順4で決定ボタンを押さずに、**クリア** ボタンや**バック** ボタンでコントラスト設定を終了した場合でも、調節した値が設定されます。

**3** より便利に使う

いろいろな機能を設定するには

# いろいろな機能を設定するには

## クイックモードを設定する

クイックモードを「オン」に設定すると、電話をかけるとき、受けるときの操作が次のようになります。

- 電話がかかってきたとき、充電器から取り上げるだけでお話しができます。
- 待ち受け中に充電器から取り上げるだけで「ツー」という発信音が聞こえ、電話をかけられます。

お買い求め時は、「オフ」に設定されています。

### 1 待ち受け状態で、 ボタンを押す

カナ/英字



### 2 「動作モード設定」が選択されていることを確認して決定ボタンを押し、上下ボタンで「クイックモード設定」を選択する



### 3 決定ボタンを押し、上下ボタンで「オン」または「オフ」を選択する



### 4 決定ボタンを押す



### 5 ボタンを2回押す

クイックモードが設定され、待ち受け状態に戻ります。



## ワンポイント

- クイックモードが「オフ」のときは  
電話をかけるときや受けるときに、充電器から取り上げたあとで  ボタンを押す必要があります。
- クイックモードが「オン」のときは  
充電器から取り上げた直後に待ち受け状態にするには、 ボタンを押す必要があります。

3 より便利に使う

いろいろな機能を設定するには

## メニューボタンで設定できる機能の一覧

☺ ボタンを押して上下ボタンでメニュー項目を選択すると、以下の機能を設定したり、設定内容を確認したりできます。なお、☺ ボタンを押したあと、ダイヤルボタンで表中のメニュー番号を入力しても各設定画面を呼び出すことができます。

メニュー項目		メニュー番号	設定内容	初期値	参照	
着信音再生		111	内蔵している着信音を確認します。	—	☛P3-8	
着信音種設定	内線	1121	内線着信音を設定します。	トーン1	☛P3-8	
	外線	1122	外線着信音を設定します。	トーン2		
キータッチトーン設定		113	ボタンを押したときに音を鳴らすかどうかを設定します。	あり	☛P3-9	
割込音通知		114	通話中に電話がかかってきたとき、受話口から割込音を鳴らすかどうかを設定します。	使用する	☛P2-7	
待受中圏外音通知		115	待ち受け中に圏外警報音を鳴らすかどうかを設定します。	なし	☛P2-6	
動作モード設定 トーン設定	設定 1	契約番号	11611	契約番号 1 を設定します。	—	☛P3-10
		着信音種	11612	契約番号 1 に着信したときの着信音を設定します。	※	
	設定 2	契約番号	11621	契約番号 2 を設定します。	—	
		着信音種	11622	契約番号 2 に着信したときの着信音を設定します。	※	
	設定 3	契約番号	11631	契約番号 3 を設定します。	—	
		着信音種	11632	契約番号 3 に着信したときの着信音を設定します。	※	
	設定 4	契約番号	11641	契約番号 4 を設定します。	—	
		着信音種	11642	契約番号 4 に着信したときの着信音を設定します。	※	
	設定 5	契約番号	11651	契約番号 5 を設定します。	—	
		着信音種	11652	契約番号 5 に着信したときの着信音を設定します。	※	
バックライト設定		12	ディスプレイのバックライトの点灯/消灯を設定します。	オン	☛P3-12	
コントラスト設定		13	ディスプレイのコントラストを 8 段階で調節します。	4	☛P3-13	

※：着信音種を設定するまでは、外線着信音の設定に従います。

**3**  
より便利に  
使う

いろいろな機能を設定するには

# ● いろいろな機能を設定するには ●

3 より便利に使う

いろいろな機能を設定するには

メニュー項目		メニュー番号	設定内容	初期値	参照	
動作モード設定	クイックモード設定	14	充電器から取り上げただけで電話をかけたり受けたりできるように設定します。	オフ	☛P3-14	
	発信番号通知設定	15	拡張用のため表示のみです。 (設定はできません)	-	-	
	カレンダー・時計設定	16	カレンダー・時計設定を自動で行うかどうかを設定します。	自動設定	☛P1-14	
	非通知着信拒否設定	17	非通知の着信を拒否するかどうかを設定します。	拒否しない	☛P2-22	
伝言メモ設定	設定値表示	21	伝言メモ機能の設定一覧を表示します。	-	☛P3-2	
	応答メッセージ設定	設定	221	留守応答のときの応答メッセージを設定します。	定型 (録音あり)	☛P3-4
		録音	222	オリジナルの応答メッセージを録音します。	-	☛P3-5
		再生	223	オリジナルの応答メッセージを再生します。	-	☛P3-5
		消去	224	オリジナルの応答メッセージを消去します。	-	☛P3-5
	在宅留守応答モード	23	在宅留守応答するかどうかを設定します。	オフ	☛P3-6	
	伝言メモ一括消去	24	録音されている伝言メモを全て消去します。	-	☛P3-3	
設定値表示	MAC アドレス表示	31	本商品に設定されている MAC アドレスを確認します。	-	-	
	バージョン表示	32	ソフトウェアのバージョンを確認します。	-	-	
	ネットワーク情報表示	33	接続しているネットワーク情報を確認します。	-	-	
	IP 電話情報表示	34	IP 電話情報を確認します。	-	-	
	無線情報表示	35	SSID や暗号化情報を確認します。	-	-	
保守設定	自動登録	ブッシュボタン	411	ひかり電話対応ルータに接続し、使用できるようにします。	-	☛P1-10、 1-12
		PIN コード	412			
		UD 自動登録	413	UD- 主装置に接続し、使用できるようにします。		
	リピータ使用	42	無線リピータを使用するかどうかを設定します。	使用しない	☛P1-3	
	ダウンロード	設定	431	自動的にダウンロードするかどうかを設定します。	する	☛P1-15
更新チェック		432	プログラムが更新されているかどうかを確認します。	-	☛P1-16	

メニュー項目		メニュー番号	設定内容	初期値	参照	
保守設定	無線関連設定	SSID 設定	SSID を設定します。	—	—	
		セキュリティ設定	使用する暗号タイプを設定します。	なし	—	
		IP アドレス設定	DHCP クライアント機能を使用するかどうかを設定します。	使用する	—	
		DNS サーバ設定	DNS サーバを使用するかどうかを設定します。	使用する	—	
	データ初期化	電話帳	451	電話帳データをすべて削除します。	—	●P5-7
		全データ	452	設定をお買い求め時の状態に戻し、電話帳データをすべて削除します。	—	●P1-11、 1-13
		内線番号切替	46	使用できる内線番号をひかり電話対応ルータから取得します。	—	●P1-3、 1-15
再起動	47	本商品を再起動します。	—	—		

### お知らせ ㊦

- ディスプレイに「再起動が必要です」と表示された場合は、「1 : はい」を選択して本商品を再起動してください。再起動しないと正常に動作しない場合があります。
- 暗号キーを入力するときは、キー割り当てに一部違いがあります。無線の設定には、「プッシュボタン方式」や「PIN コード方式」での設定をお勧めします。(●P5-5)

**3**  
より便利に  
使う

いろいろな機能を設定するには

# MEMO



## 第4章

# 設定ソフトウェアを ご使用になるには

ご使用になる前に.....	4-2
電話帳／設定データをバックアップするには.....	4-6
バージョンアップするには.....	4-9
パソコンを使って電話帳を編集するには.....	4-10
各種設定.....	4-15



# ご使用になる前に

付属の USB ケーブルで本商品とパソコンを接続し、設定ソフトウェアを利用すると電話帳や設定データの編集、パソコンへの保存（バックアップ）、保存した電話帳や設定データの復元（リストア）ができます。また、本商品をパソコンでダウンロードした最新ソフトウェアにバージョンアップすることができます。

## 設定ソフトウェアをインストールする

本商品に付属している CD-ROM から設定ソフトウェアをインストールします。

### 1 パソコンの電源を入れ、管理者でログオンする

### 2 CD-ROM をセットする

設定ソフトウェアのインストーラが起動します。



Windows Vista の場合

### 3 画面の指示に従って、設定ソフトウェアをインストールする

#### ワンポイント

- 設定ソフトウェアをアンインストールするには  
コントロールパネルの「プログラムのアンインストール」を利用してアンインストールすることができます。

#### お知らせ

- 設定ソフトウェアは以下の OS で使用することができます。（本書の操作説明および画面例には、Windows Vista サービスパック 1 を使用しています。）  
Windows XP Professional SP3  
Windows XP Home Edition SP3  
Windows Vista Home Basic SP1 (32 ビット版)  
Windows Vista Home Premium SP1 (32 ビット版)  
Windows Vista Business SP1 (32 ビット版)  
Windows Vista Ultimate SP1 (32 ビット版)
- ご使用になっているパソコンの OS によっては、設定ソフトウェアが起動していてもタスクバーにアイコンが表示されないことがあります。その場合は、設定ソフトウェアを再起動してください。
- 設定ソフトウェアをご利用になれるのは、待ち受け中のみです。それ以外のときは利用できません。
- 設定ソフトウェアと通信中は着信しません。
- Windows Vista をご利用で、設定ソフトウェアのインストール時や起動時にユーザアカウント制御の画面が表示されたときは、操作を許可して続行してください。
- パソコンにインストールされている他のアプリケーションとの組み合わせによっては、設定ソフトウェアをご利用になれない場合もあります。
- バックアップした電話帳／設定データは、アンインストールしても削除されません。
- 通信中に USB ケーブルを抜いたり、電池パックを外してしまった場合は、設定ソフトウェアを再起動し、USB ケーブルを再度接続してください。

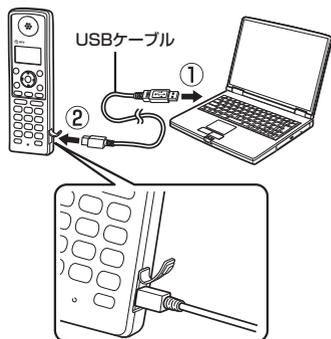
4 設定ソフトウェアを  
ご使用になるには使

ご使用になる前に

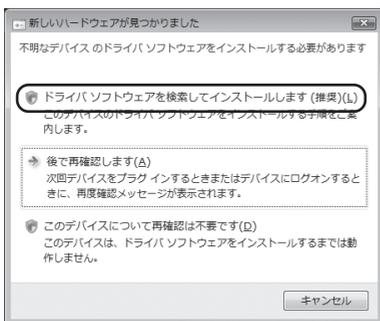
## USB ドライバをインストールする

設定ソフトウェアをインストールすると、本商品をパソコンに接続するために必要なUSBドライバが設定ソフトウェアのインストール先（初期値ではC:\¥Program Files ¥NTT ¥WI\_200）に保存されます。本商品をパソコンに接続し、USBドライバの保存場所を指定してUSBドライバをインストールします。

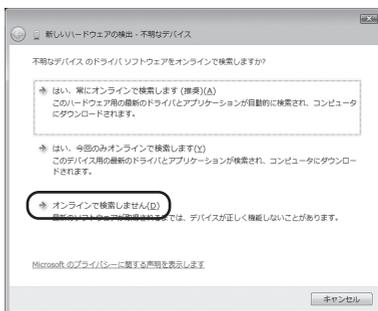
### 1 本商品とパソコンをUSBケーブルで接続する



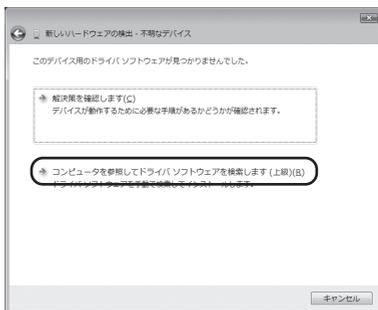
### 2 新しいハードウェアが検出されてウィザードが起動したら、[ドライバソフトウェアを検索してインストールします（推奨）]をクリックする



### 3 [オンラインで検索しません]をクリックする



### 4 [コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します（上級）]をクリックする



### 5 [参照]をクリックする



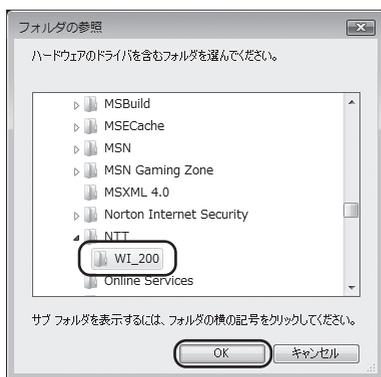
4  
設定ソフト  
用になるには

ご使用になる前に

# ご使用になる前に

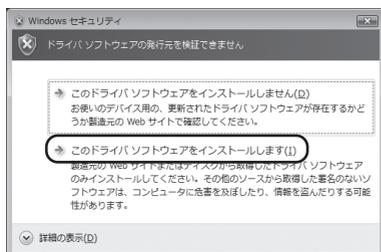
- 6 [コンピュータ] → C ドライブ → [Program Files] → [NTT] → [WI\_200] の順にクリックし、[OK] をクリックする

設定ソフトウェアのインストール先を初期値から変更した場合は、そのフォルダを指定してください。

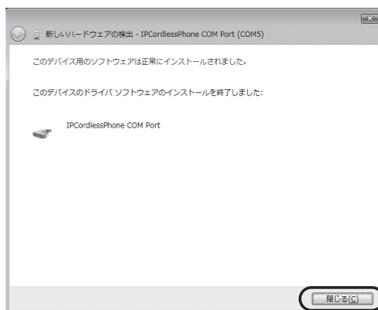


- 7 参照先に「C: ¥Program Files ¥NTT ¥WI\_200」が指定されていることを確認し、[次へ] をクリックする

- 8 [このドライバソフトウェアをインストールします] をクリックする  
USB ドライバがインストールされます。



- 9 [閉じる] をクリックする



- 10 スタートメニューから設定ソフトウェアを起動する

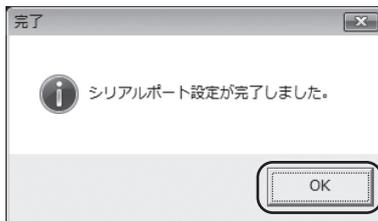
設定ソフトウェアのメニュー画面が表示されます。

- 11 メニュー画面で [環境設定] をクリックする

- 12 「自動設定」を選択し、[更新] をクリックする



- 13 [OK] をクリックする



4  
設定ソフト  
用になるには使

ご使用になる前に

## 14 [キャンセル] をクリックする



## 15 メニュー画面で [終了] をクリックする

### ワンポイント

#### ● 接続ポートを確認するには

本商品とパソコンを付属品の USB ケーブルで接続し、コントロールパネルのデバイスマネージャを起動すると、ポート (COM と LPT) の [IPCordless Phone COM Port] で設定された接続ポートを確認できます。

(Windows Vista の場合は、[コントロールパネル] → [システムとメンテナンス] → [デバイスマネージャ] → [ポート (COM と LPT)] の順に選択します。)

**4**  
設定ソフト  
用になるには

ご使用になる前に

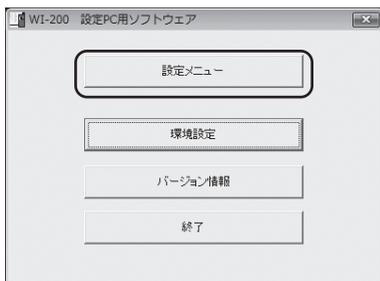
# ● 電話帳 / 設定データをバックアップするには ●

## バックアップデータを保存する

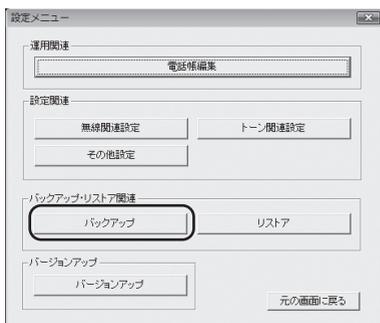
本商品からパソコンに電話帳や設定内容のバックアップデータを保存します。

- 1 本商品とパソコンをUSBケーブルで接続する (●P4-3)
- 2 スタートメニューから設定ソフトウェアを起動する  
設定ソフトウェアのメニュー画面が表示されます。

- 3 [設定メニュー] をクリックする



- 4 [バックアップ] をクリックする



- 5 [バックアップデータ選択] で保存するデータを選択し、[フォルダ参照] をクリックしてバックアップデータの保存先を選択する



- 6 [実行] をクリックする  
バックアップデータがパソコンに保存されます。



- 7 保存が終了したら、[OK] をクリックする



4  
設定ソフトウェア  
用になるには使

電話帳 / 設定データをバックアップするには

## ワンポイント

- **バックアップデータの保存先は**  
初期状態では、バックアップデータは次のフォルダに保存されます。  
Windows Vista :  
ドキュメントの [WI\_200] フォルダ  
Windows XP :  
マイドキュメントの [WI\_200] フォルダ

## お知らせ

- 本商品を充電器から取り上げてパソコンに接続すると、電池ピクト (●P1-7) は3個点灯 (電池残量多) の表示になります。
- パソコンに保存されるデータは暗号化されるため、パソコンで内容を見ることはできません。
- 電話帳と設定情報の保存先は、同じフォルダを指定してください。
- 通信中に USB ケーブルを抜いたり、電池パックを外したりしないでください。故障の原因となることがあります。USB ケーブルの取り外しは、メニュー画面に戻ってから行ってください。
- 次の情報はバックアップされません。
  - ・ 録音された伝言メモ
  - ・ 伝言メモのオリジナルメッセージ
  - ・ 発信履歴、着信履歴
  - ・ 手動設定したカレンダー・時計設定

## 電話帳や設定を復元する

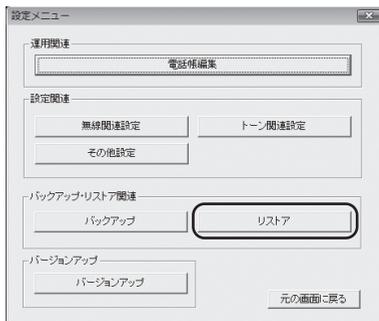
パソコンに保存されているバックアップデータから電話帳や設定内容を復元します。

- 1 本商品とパソコンを付属品の USB ケーブルで接続する (●P4-3)
- 2 スタートメニューから設定ソフトウェアを起動する  
設定ソフトウェアのメニュー画面が表示されます。

- 3 [設定メニュー] をクリックする



- 4 [リストア] をクリックする



4  
設定ソフト  
用になるには  
使用

電話帳 / 設定データをバックアップするには

# ● 電話帳 / 設定データをバックアップするには ●

- 5 [リストアデータ選択] でリストアするデータを選択し、[フォルダ参照] をクリックしてバックアップデータの保存先を選択する



## お知らせ ㊦

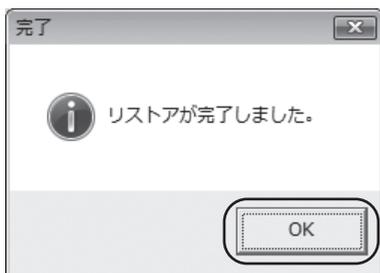
- 通信中にUSBケーブルを抜いたり、電池パックを外したりしないでください。故障の原因となることがあります。USBケーブルの取り外しは、メニュー画面に戻ってから行ってください。
- 復元できるデータは、バックアップ(●P4-6)で保存したデータです。
- バックアップ(●P4-6)で保存したデータは、バックアップ元の電話機へのみ復元できません。それ以外の電話機へは復元できません。

4  
設定ソフト  
ウエアを  
ご使用  
するには

- 6 [実行] をクリックする  
バックアップデータから電話帳や設定が復元されます。



- 7 復元が終了したら、[OK] をクリックする



電話帳 / 設定データをバックアップするには

# バージョンアップするには

当社のホームページからダウンロードした最新ソフトウェアを利用し、本商品をバージョンアップします。

## 1 最新ソフトウェアをダウンロードし、保存する

当社ホームページ

NTT 東日本：

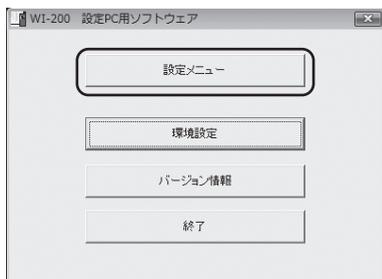
<http://web116.jp/ced/>

## 2 本商品とパソコンを付属品のUSBケーブルで接続する (●P4-3)

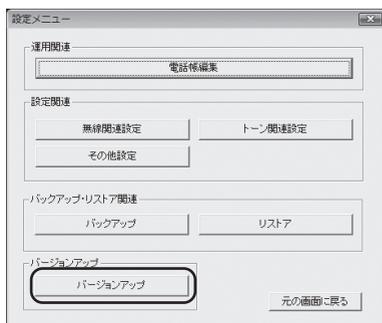
## 3 スタートメニューから設定ソフトウェアを起動する

設定ソフトウェアのメニュー画面が表示されます。

## 4 [設定メニュー] をクリックする



## 5 [バージョンアップ] をクリックする



## 6 [ファイル参照] をクリックして保存した最新ソフトウェアを選択する

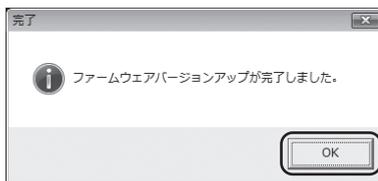


## 7 [更新] をクリックする

本商品のソフトウェアがアップデートされます。



## 8 バージョンアップが終了したら、[OK] をクリックする



## 9 本商品を再起動する

### お知らせ

- バージョンアップを行ったあとの再起動には、3～5分程度かかります。
- 設定ソフトウェアをご利用の際にエラーが表示された場合は、「設定ソフトウェアのエラー一覧」(●P5-12)で内容をご確認ください。
- 通信中にUSBケーブルを抜いたり、電池パックを外したりしないでください。故障の原因となることがあります。USBケーブルの取り外しは、メニュー画面に戻ってから行ってください。

4 設定ソフトウェアを利用するには

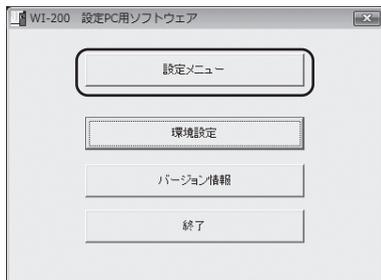
バージョンアップするには

# ・パソコンを使って電話帳を編集するには・

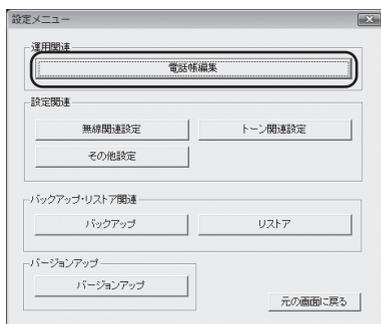
パソコンを使用して電話帳を編集したり、ファイルに出力した電話帳や携帯電話の電話帳を取り込んで本商品に反映することができます。

## 電話帳を編集する

- 1 本商品とパソコンをUSBケーブルで接続する(●P4-3)
- 2 スタートメニューから設定ソフトウェアを起動する  
設定ソフトウェアのメニュー画面が表示されます。
- 3 [設定メニュー] をクリックする



- 4 [電話帳編集] をクリックする



本商品に登録されている電話帳一覧がフリガナ順に表示されます。

## 5 電話帳を編集する

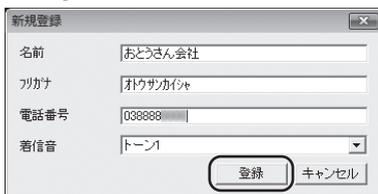


以下の方法で電話帳の登録、修正、削除などの編集を行います。

名前は、全角 10 文字 / 半角 20 文字、フリガナは半角 20 文字、電話番号は 52 桁まで入力できます。

### ■ 新しい電話帳を登録するには

- ① [新規登録] をクリックする  
電話帳の登録画面が表示されます。
- ② 入力し、[登録] をクリックする  
入力データを保存し、登録画面を終了します。



4  
設定ソフトウェアを  
用になるには使

パソコンを使って電話帳を編集するには

### ■ 電話帳を修正するには

- ① 修正する電話帳を選択し、[編集] をクリックする  
選択した電話帳の編集画面が表示されます。
- ② 修正し、[登録] をクリックする  
編集データを保存し、編集画面を終了します。

名前	おとうさん会社
フリガナ	おとうさんかいシャ
電話番号	0688888
着信音	トーン1

### ■ 電話帳を 1 件削除するには

- ① 削除する電話帳を選択し、[1 件削除] をクリックする  
削除確認画面が表示されます。
- ② [はい] をクリックする  
削除確認画面を終了します。

### ■ 電話帳を全件削除するには

- ① [全件削除] をクリックする  
削除確認画面が表示されます。
- ② [はい] をクリックする  
削除確認画面を終了します。

## 6 編集が終わったら [更新] をクリックする

編集した電話帳が本商品に送信されます。

No.	名前	フリガナ	電話番号	着信音
1	おとうさん会社	おとうさんかいシャ	060000000	トーン1
2	おとうさん会社	おとうさんかいシャ	06012345678	トーン1
3	おとうさん会社	おとうさんかいシャ	030000000	トーン1
4	おとうさん会社	おとうさんかいシャ	0312345678	トーン2
5	おとうさん会社	おとうさんかいシャ	060000000	トーン2

### ワンポイント

- 電話帳一覧の表示順序を変えるには  
[名前]、[フリガナ]、[電話番号] をクリックすると、それぞれの項目順に表示順序が変わります。
- 編集を中止するには  
手順 6 で [キャンセル] をクリックすると、編集した電話帳は本商品に送信されず、設定メニュー画面に戻ります。
- 編集した電話帳をパソコンに保存するには (☛P4-12)
- 編集した電話帳とパソコンに保存した電話帳ファイルを統合するには (☛P4-13)

### お知らせ

- 手順 5 で編集した内容は、手順 6 で [更新] をクリックするまで本商品の電話帳に反映されません。
- 通信中に USB ケーブルを抜いたり、電池パックを外したりしないでください。故障の原因になることがあります。USB ケーブルの取り外しは、メニュー画面に戻ってから行ってください。

4  
設定ソフト  
用になるには  
パソコンを使って電話帳を編集するには

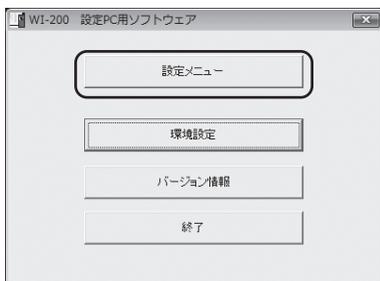
# ●パソコンを使って電話帳を編集するには●

## 電話帳をファイルに出力する

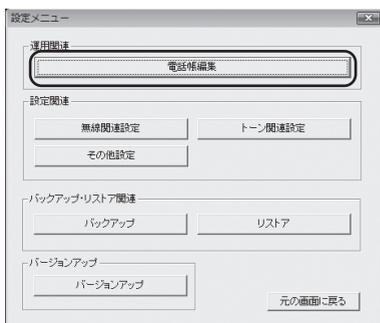
本商品の電話帳をファイルに出力し、テキスト形式でパソコンに保存することができます。保存したファイルは、取り込んで編集し、本商品の電話帳を更新することができます。

- 1 本商品とパソコンをUSBケーブルで接続する(●P4-3)
- 2 スタートメニューから設定ソフトウェアを起動する  
設定ソフトウェアのメニュー画面が表示されます。

- 3 [設定メニュー] をクリックする



- 4 [電話帳編集] をクリックする



- 5 [ファイル参照] をクリックして保存先とファイル名を決定する  
ファイルの拡張子はtxtを指定してください。



- 6 [エクスポート] をクリックする  
電話帳がテキスト形式で保存されます。



## お知らせ

- 通信中にUSBケーブルを抜いたり、電池パックを外したりしないでください。故障の原因になることがあります。USBケーブルの取り外しは、メニュー画面に戻ってから行ってください。

本商品に登録されている電話帳一覧がフリガナ順に表示されます。

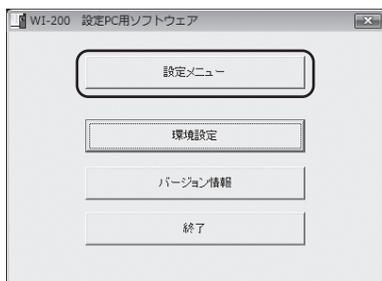
4  
設定ソフトウェアを  
用になるには使

パソコンを使って電話帳を編集するには

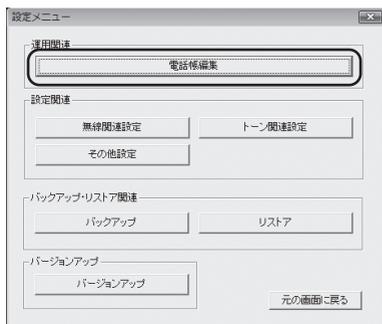
## 電話帳ファイルを取り込む

ファイルに出力した電話帳や携帯電話の電話帳を取り込み、編集して本商品の電話帳を更新することができます。

- 1 本商品とパソコンをUSBケーブルで接続する (P4-3)
- 2 スタートメニューから設定ソフトウェアを起動する  
設定ソフトウェアのメニュー画面が表示されます。
- 3 [設定メニュー] をクリックする



- 4 [電話帳編集] をクリックする



本商品に登録されている電話帳一覧がフリガナ順に表示されます。

- 5 [ファイル参照] をクリックして取り込むファイルの保存先とファイル名を決定する



- 6 [インポート] をクリックする  
電話帳ファイルに登録されている電話帳一覧がフリガナ順に表示されます。



- 7 電話帳を編集し、[更新] をクリックする  
編集した電話帳が本商品に送信されます。



4  
設定ソフトウェア  
用になるには使

パソコンを使って電話帳を編集するには

# ●パソコンを使って電話帳を編集するには●

## ワンポイント

- 取り込んだ電話帳を編集するには (●P4-10)

## お知らせ

- 携帯電話の電話帳取り込みを行う前に、お使いの携帯電話のツールで電話帳をパソコンに保存してください。
- 取り込める電話帳データは vCard 形式です。
- 携帯電話によっては電話帳データを取り込めない場合があります。
- 電話帳が登録された状態で取り込み操作を行うと、電話帳ファイルの電話帳と統合することができます。ただし、同じメモリ番号の電話帳は、電話帳ファイルの電話帳に上書きされます。
- 通信中に USB ケーブルを抜いたり、電池パックを外したりしないでください。故障の原因になることがあります。USB ケーブルの取り外しは、メニュー画面に戻ってから行ってください。

4  
設定ソフト  
用になるには使

パソコンを使って電話帳を編集するには

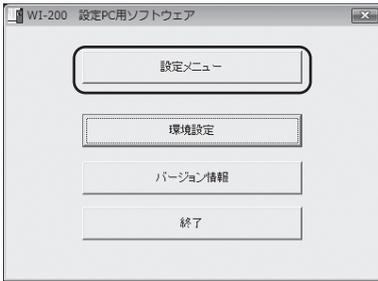
# 各種設定

設定ソフトウェアを使って本商品を設定できます。

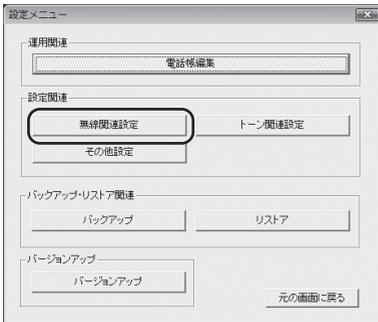
## 無線関連の設定をする

無線接続に関する設定をします。

- 1 本商品とパソコンをUSB ケーブルで接続する (●P4-3)
- 2 スタートメニューから設定ソフトウェアを起動する  
設定ソフトウェアのメニュー画面が表示されます。
- 3 [設定メニュー] をクリックする



- 4 [無線関連設定] をクリックする



無線関連設定画面が表示されます。

## 5 無線関連設定を設定する



設定項目	設定内容	入力条件
SSID 設定	SSID を入力する	半角英数、記号 (スペース不可) 最大 32 文字
セキュリティ設定	暗号設定を選択する	なし WEP64 WEP128 WPA-PSK WPA2-PSK
キー設定	セキュリティ設定の暗号キーを入力する	WEP64 : 半角英数字 (0~9,a~f) 10 文字 WEP128 : 半角英数字 (0~9,a~f) 26 文字
キー番号設定	有効にする暗号キーを選択する	1 ~ 4
暗号方式設定	WPA の暗号方式を選択する	TKIP AES
パスフレーズ設定	WPA-PSK、WPA2-PSK のパスフレーズを入力する	半角英数、記号 (スペース不可) 0 文字または 8 ~ 63 文字

4 設定ソフトウェアを  
用いるには  
各種設定

次ページにつづく▶

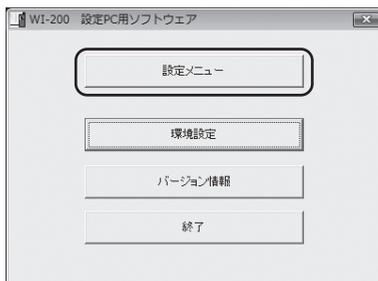
# 各種設定

設定項目	設定内容	入力条件
DHCP 設定	DHCP クライアント設定を選択する	DHCP ON DHCP OFF
IP アドレス 設定	IP アドレスを入力する	0.0.0.0～ 255.255.255.255
サブネット マスク設定	サブネットマスクを入力する	0.0.0.1～ 255.255.255.254
デフォルト ゲートウェイ設定	デフォルトゲートウェイを入力する	0.0.0.0～ 255.255.255.255
DNS 設定	DNS を使用するかどうかを選択する	使用する／使用しない
DNS サーバ 1	DNS 設定を「使用する」にしている場合、プライマリ DNS サーバを入力する	0.0.0.0～ 255.255.255.255
DNS サーバ 2	DNS 設定を「使用する」にしている場合、セカンダリ DNS サーバを入力する	0.0.0.0～ 255.255.255.255
リピータ 使用	無線リピータを使用するかどうかを選択する	使用する 使用しない
MAC アドレス	接続している端末の MAC アドレスを表示する	参照のみ

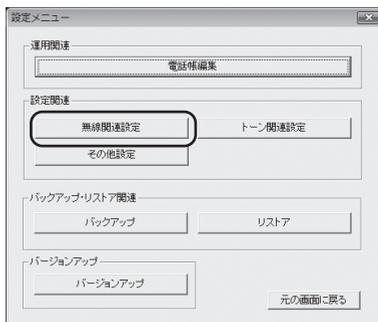
4 設定ソフトウェアを  
用になるには使  
各種設定

## まると設定ファイルを取り込む

- 1 本商品とパソコンを USB ケーブルで接続する (●P4-3)
- 2 スタートメニューから設定ソフトウェアを起動する  
設定ソフトウェアのメニュー画面が表示されます。
- 3 [設定メニュー] をクリックする



- 4 [無線関連設定] をクリックする



無線関連設定画面が表示されます。

- 6 [更新] をクリックする

本商品に登録・編集した設定が送信されます。

### お知らせ ㊦

- 通信中に USB ケーブルを抜いたり、電池パックを外したりしないでください。故障の原因になることがあります。USB ケーブルの取り外しは、メニュー画面に戻ってから行ってください。
- 本商品のメニューから入力できない文字を SSID 設定で入力した場合、本商品のメニューで正常に表示できないことがあります。表示できない文字は空白表示されます。

## 5 「まるごと設定」をクリックして取り込むまるごと設定ファイル (Marugoto.txt) を選択する

無線関連設定

接続先無線情報

SSID設定(半角記号・英数字0~32文字) | |

セキュリティ設定  
なし

キー設定  
(WEP64:10文字、WEP128:26文字)

キー番号設定  
1

暗号方式設定  
TKIP

パスフレーズ設定  
(0文字または38~63文字)

DHCP設定  
DHCP ON

IPアドレス設定  
(0.0.0.0~255.255.255.255)  
192 . 168 . 1 . 100

サブネットマスク設定  
(0.0.1~255.255.255.254)  
255 . 255 . 255 . 0

デフォルトゲートウェイ設定  
(0.0.0.0~255.255.255.255)  
0 . 0 . 0 . 0

DNS設定  
使用する

DNSサーバ1  
(0.0.0.0~255.255.255.255)  
0 . 0 . 0 . 0

DNSサーバ2  
(0.0.0.0~255.255.255.255)  
0 . 0 . 0 . 0

リピータ使用  
使用しない

MACアドレス  
00:21:E8:00:92:E1

まるごと設定 | 更新 | キャンセル

## 6 「更新」をクリックする 選択したまるごと設定ファイルの設定が本商品に設定されます。

無線関連設定

接続先無線情報

SSID設定(半角記号・英数字0~32文字) | 001D73249C47G

セキュリティ設定  
WPA-PSK

キー設定  
(WEP64:10文字、WEP128:26文字)  
0161616161

キー番号設定  
1

暗号方式設定  
TKIP

パスフレーズ設定  
(0文字または38~63文字)  
ABCDEF GHIJ KLMNOPQRST UVWXYZ abcde

DHCP設定  
DHCP ON

IPアドレス設定  
(0.0.0.0~255.255.255.255)  
192 . 168 . 1 . 100

サブネットマスク設定  
(0.0.1~255.255.255.254)  
255 . 255 . 255 . 0

デフォルトゲートウェイ設定  
(0.0.0.0~255.255.255.255)  
0 . 0 . 0 . 0

DNS設定  
使用する

DNSサーバ1  
(0.0.0.0~255.255.255.255)  
0 . 0 . 0 . 0

DNSサーバ2  
(0.0.0.0~255.255.255.255)  
0 . 0 . 0 . 0

リピータ使用  
使用しない

MACアドレス  
00:21:E8:00:92:E1

まるごと設定 | 更新 | キャンセル

### お知らせ

- まるごと設定を使用した場合、WEP152bit、WPA2-PSKを設定することはできません。
- ひかり電話対応ルータのパスフレーズ設定は8～63文字で設定してください。  
※パスフレーズ設定は、ひかり電話対応ルータによっては「事前共有キー (PSK)」と記載されていることがあります。
- 通信中にUSBケーブルを抜いたり、電池パックを外したりしないでください。故障の原因になることがあります。USBケーブルの取り外しは、メニュー画面に戻ってから行ってください。
- 本機能をご利用になるには、「まるごと設定」に対応したひかり電話対応ルータが必要です。

4  
設定ソフト  
用になるには  
使用

各種設定

# 各種設定

## 音量などのトーン設定をする

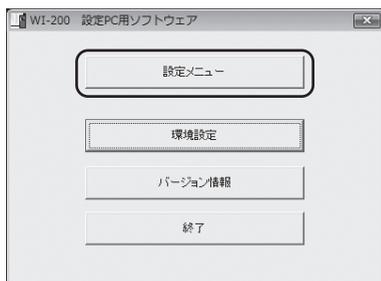
着信音や受話音、音量などを設定します。

1 本商品とパソコンをUSBケーブルで接続する (●P4-3)

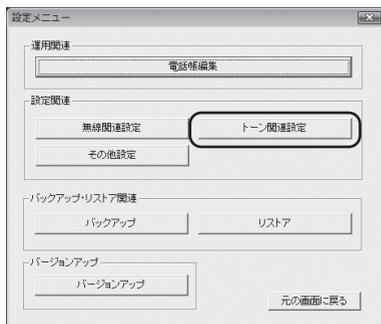
2 スタートメニューから設定ソフトウェアを起動する

設定ソフトウェアのメニュー画面が表示されます。

3 [設定メニュー] をクリックする



4 [トーン関連設定] をクリックする



トーン設定画面が表示されます。

## 5 トーン設定を設定する



設定項目	設定内容	入力条件
着信音量	着信音量を選択する	ミュート、小、中、大、特大
受話音量	受話音量を選択する	小、中、大
スピーカ受話音量	スピーカ音量を選択する	1～8
キータッチトーン設定	キータッチトーンを鳴らすかどうかを選択する	あり/なし
割込音通知	割込音を鳴らすかどうかを選択する	使用する/使用しない
待受中圏外音通知	待受中圏外音を鳴らすかどうかを選択する	あり/なし
着信音種設定 内線	内線着信音を選択する	トーン1～トーン15
着信音種設定 外線	外線着信音を選択する	トーン1～トーン15
契約番号鳴動設定	契約番号ごとに着信音を選択する	契約番号：最大52桁の数字、記号(*、#) 音種設定：外線着信音種、トーン1～トーン15

6 [更新] をクリックする

本商品に登録・編集した設定が送信されます。

### お知らせ ㊦

- 通信中にUSBケーブルを抜いたり、電池パックを外したりしないでください。故障の原因になることがあります。USBケーブルの取り外しは、メニュー画面に戻ってから行ってください。

## その他の設定をする

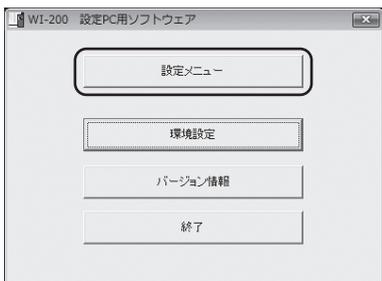
クイック動作や自動バージョンアップなどを設定します。

1 本商品とパソコンをUSBケーブルで接続する (●P4-3)

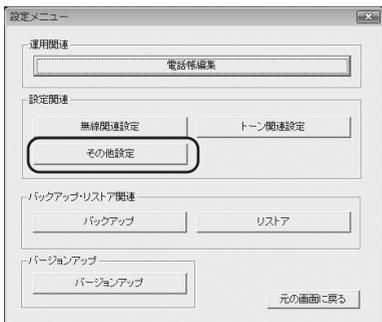
2 スタートメニューから設定ソフトウェアを起動する

設定ソフトウェアのメニュー画面が表示されます。

3 [設定メニュー] をクリックする

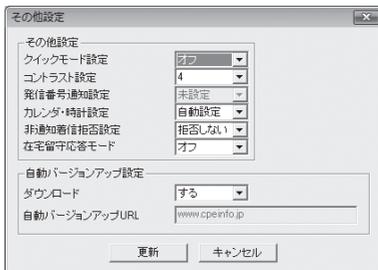


4 [その他設定] をクリックする



その他設定画面が表示されます。

## 5 その他設定を設定する



### ● その他設定

設定項目	設定内容	入力条件
クイックモード設定	クイックモードにするかどうかを選択する	オン/オフ
コントラスト設定	画面のコントラストを選択する	1~8
発信番号通知設定	拡張用のため表示のみです。(設定はできません)	—
カレンダー・時計設定	日時の設定方法を選択する	自動設定 手動設定
非通知着信拒否設定	非通知の着信を拒否するかどうかを選択する	拒否する 拒否しない
在宅留守応答モード	在宅留守応答するかどうかを選択する	オン/オフ

### ● 自動バージョンアップ設定

設定項目	設定内容	入力条件
ダウンロード	自動ダウンロードするかどうかを選択する	する しない
自動バージョンアップURL	自動バージョンアップのサーバアドレスを表示する	参照のみ

4 設定ソフトウェアになるには、各種設定

## 6 [更新] をクリックする

本商品に登録・編集した設定が送信されます。

### お知らせ ㊞

- 通信中にUSBケーブルを抜いたり、電池パックを外したりしないでください。故障の原因になることがあります。USBケーブルの取り外しは、メニュー画面に戻ってから行ってください。

4

設定ソフト  
用エアをご使  
用になるには

各種設定



## 第5章

# ご参考に

文字入力のしかた.....	5-2
ナンバー・ディスプレイを利用するには.....	5-6
本商品をお買い求め時の状態に戻すには.....	5-7
付属品・オプション品をご利用になるには.....	5-8
こんな音がしたら.....	5-9
故障かな?と思ったら.....	5-10
索引.....	5-14
仕 様.....	5-23
保守サービスのご案内.....	5-24



# 文字入力のしかた

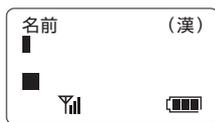
文字入力では、入力モードを切り替えることにより、漢字、ひらがな、カタカナ、英字（全角大文字／半角大文字／全角小文字／半角小文字）、数字（全角／半角）を入力できます。各ボタンに割り当てられている文字は「ボタンと文字の割り当て一覧表（電話帳編集用）」（P5-5）をご覧ください。

## 漢字やひらがなを入力する

例：「米澤」と入力する場合

### 1 かなボタンを押して漢字モードにする

カナ/英字



電話帳の名前入力画面

### 2 文字が割り当てられているボタンを押す

ボタンを押し間違えた場合は、**クリア** ボタンを押して文字を消去し、入力し直します。

「よ」：**8** を 3 回

「ね」：**5** を 4 回

「ざ」：**3** を 1 回、**✕** を 1 回

「わ」：**0** を 1 回



### 3 下ボタンを押す

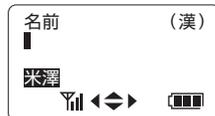
ひらがなが漢字に変換されます。

左右ボタンを押すと、変換対象（文節の長さ）を変えることができます。



漢字候補が表示される

### 4 上下ボタンを押して変換候補を表示する



### 5 決定ボタンを押す

決定した文字が上段に移動します。



## ワンポイント

- 入力したい文字に変換されないときは手順3で左右ボタンを押し、変換対象を1文字分に変更して変換してください。また、濁点や半濁点を外したり、読みかた（音読み／訓読み）を変えたりして変換してください。
- 続けて同じボタンの文字を入力するには右ボタンを押してカーソルを右に移動します。

## カタカナを入力する

例：「クラブ」と入力する場合

- 1  ボタンを押してカナモードにする



- 2 文字が割り当てられているボタンを押す

ボタンを押し間違えた場合は、 ボタンを押して文字を消去し、入力し直します。

「ク」： を 3 回

「ラ」： を 1 回

「ブ」： を 3 回、 を 1 回



### ワンポイント

- 続けて同じボタンの文字を入力するには 右ボタンを押してカーソルを右に移動します。

## 英字を入力する

例：「Paul」と入力する場合

- 1  ボタンを押して英字（半角大文字）モードにする



- 2 文字が割り当てられているボタンを押す

ボタンを押し間違えた場合は、 ボタンを押して文字を消去し、入力し直します。

「P」： を 1 回

「a」： を 4 回

「u」： を 5 回

「l」： を 6 回



### ワンポイント

- 続けて同じボタンの文字を入力するには 右ボタンを押してカーソルを右に移動します。

# 文字入力のしかた

## 数字を入力する

例：「0120」と入力する場合

### 1 ボタンを押して数字(半角)モードにする

カナ/英字



電話帳の名前入力画面

### 2 文字が割り当てられているボタンを押す

ボタンを押し間違えた場合は、 ボタンを押して文字を消去し、入力し直します。

「0」： を1回

「1」： を1回

「2」： を1回

「0」： を1回



### ワンポイント

- 続けて同じボタンの文字を入力するには、そのまま同じボタンを押して入力します。

## ボタンと文字の割り当て一覧表（電話帳編集用）

ボタン	漢字モード	カタカナモード	英字モード	数字モード
①あ	あいうえお あいうえお	アイウエオ アイウエオ	無効	1 (全角) 1 (半角)
②か	かきくけこ	カキクケコ	ABCabc (全角) ABCabc (半角)	2 (全角) 2 (半角)
③さ	さしすせそ	サシスセソ	DEFdef (全角) DEFdef (半角)	3 (全角) 3 (半角)
④ち	たちつとっ	タチツテトツ	GHIghi (全角) GHIghi (半角)	4 (全角) 4 (半角)
⑤な	なにぬねの	ナニヌネノ	JKLjkl (全角) JKLjkl (半角)	5 (全角) 5 (半角)
⑥は	はひふへほ	ハヒフヘホ	MNOmno (全角) MNOmno (半角)	6 (全角) 6 (半角)
⑦ま	まみむめも	マミムメモ	PQRSpqrs (全角) PQRSpqrs (半角)	7 (全角) 7 (半角)
⑧や	やゆよやゆよ	ヤユヨヤユヨ	TUVtuv (全角) TUVtuv (半角)	8 (全角) 8 (半角)
⑨ら	らりるれろ	ラリルレロ	WXYZwxyz (全角) WXYZwxyz (半角)	9 (全角) 9 (半角)
⑩	わをん 一、！？ @_ () * # 空白	ワヲン 一、 @_ () * # 空白	-.. !?@_ () * #空白 (全角) -@_ () * #空白 (半角)	0 (全角) 0 (半角)
✕	**	**	無効	無効
⌘	無効	無効	無効	無効
左 ボタン	カーソルを左に移動			
右 ボタン	カーソルを右に移動			
⌫	1文字消去			

### ワンポイント

#### ● 入力モードを切り替えるには

⌫ ボタンを押すたびに、漢字／ひらがな→カタカナ→英字（全角大文字）→英字（半角大文字）→英字（全角小文字）→英字（半角小文字）→数字（全角）→数字（半角）→漢字／ひらがな…の順番で切り替わります。

# ● ナンバー・ディスプレイを利用するには ●

ナンバー・ディスプレイとは、電話をかけてきた相手の電話番号がディスプレイに表示されるサービスです。このサービスを利用するには、あらかじめ当社とご契約（有料）のうえ、ナンバー・ディスプレイ契約の設定をする必要があります。

ナンバー・ディスプレイについて詳しくは、局番なしの116番または当社のサービス取扱所へお問い合わせください。

ナンバー・ディスプレイをご契約になると、以下の便利な機能がご利用になれます。

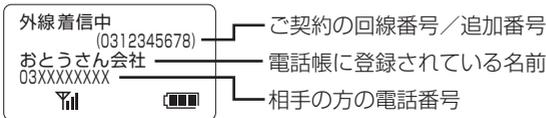
## ● 電話をかけてきた電話番号の名前を出る前に確認

ナンバー・ディスプレイを利用すると、電話をかけてきた相手の情報がディスプレイに表示されるので、相手を確認してから電話に出ることができます。



## 電話番号が通知されてきた場合は…

相手の電話番号が電話帳と照合され、相手の方の電話番号や電話帳に登録されている名前が表示され、登録されている着信音で鳴ります。



## お知らせ ㊦

- 本商品が表示できる文字は、第2水準漢字までです。第2水準漢字以外の文字は正常に表示できません。

## 電話番号が通知されてこなかった場合は…

ナンバー・ディスプレイを利用しているときでも、相手から電話番号が通知されてこなかったときは、ディスプレイにその理由が表示されます。

状態	ディスプレイの表示	理由
非通知	外線着信中 (0312345678)  非通知 Yil	相手が電話番号を通知しない契約や設定で電話をかけてきたときは、「非通知」と表示されます。
公衆電話	外線着信中 (0312345678)  公衆電話 Yil	相手が公衆電話から電話をかけてきたときは、「公衆電話」と表示されます。
ナンバー・ディスプレイ表示圏外	外線着信中 (0312345678)  表示圏外 Yil	相手がナンバー・ディスプレイのサービスが利用できない地域や電話機からかけてきたときは「表示圏外」と表示されます。

## ● かけてきた相手の電話番号を利用（着信履歴）

電話をかけてきた相手の電話番号は最新の20件まで保存され、この電話番号を使って電話をかけたり、電話帳に登録したりできます。（●P2-12）

## ● 電話番号非通知の着信を拒否（非通知着信拒否設定）

電話番号が通知されてこなかった場合に、着信を拒否することができます。（●P2-22）

# ● 本商品をお買い求め時の状態に戻すには ●

本商品の設定をお買い求め時の状態に戻すことができます。初期化すると登録した電話帳もすべて削除されます。

## 1 待ち受け状態で、 ボタンを押す

カナ/英字



## 2 上下ボタンで「保守設定」を選択する



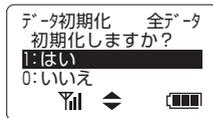
## 3 決定ボタンを押し、上下ボタンで「データ初期化」を選択する



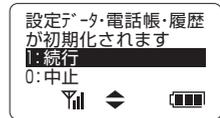
## 4 決定ボタンを押し、上下ボタンで「全データ」を選択する



## 5 決定ボタンを押し、上下ボタンで「はい」を選択する



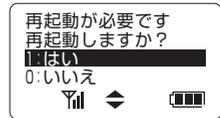
## 6 決定ボタンを押し、上下ボタンで「続行」を選択する



## 7 決定ボタンを押す 設定が初期化されます。



## 8 ボタンを3回押す 再起動選択画面が表示されます。



## 9 「はい」が選択されていることを確認し、決定ボタンを押す 再起動後、お買い求め時の状態に戻ります。



### ワンポイント

- 電話帳データのみ削除するには  
手順4で「電話帳」を選択すると、電話帳の初期化ができます。電話帳の初期化では、他の設定項目は初期化されません。
- 初期化される項目は  
「メニューボタンで設定できる機能の一覧」(P3-15)の初期値が設定されます。

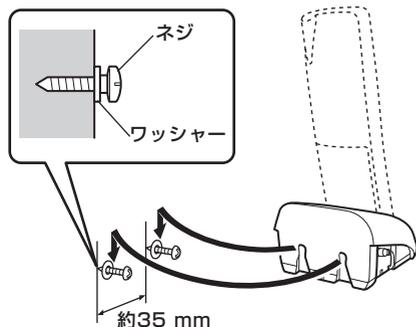
5  
ご参考に

本商品をお買い求め時の状態に戻すには

# ● 付属品・オプション品をご利用になるには ●

## ■ 充電器を壁に掛けるには

付属品の木ネジとワッシャーを使用します。木ネジを壁面から少し間を残して先に取り付け、充電器を木ネジに引っ掛けて、しっかりと固定します。



### お願い

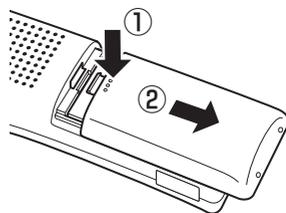
- 充電器を壁に掛ける場合は、専用の木ネジとワッシャーを使用してしっかりと固定してください。固定が不十分な場合、落下、転倒の原因となることがあります。
- 石こうボード、ALC（軽量気泡コンクリート）、コンクリートブロック、厚さ 18 mm 以下のベニヤ板など強度の弱い壁には取り付けしないでください（落下して、けが・破損の原因になることがあります）。

## ■ 電池パックを交換するには

電池パックは消耗品です。使用頻度にもよりますが、おおむね 2 年程度ご使用になれます。長時間充電してもすぐに電池の残量がなくなる場合は、新しい電池パックに交換してください。

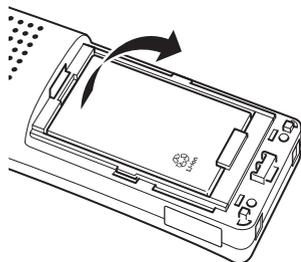
### ① 電池パックのカバーを取り外す

つまみを押して外し、カバーをスライドさせます。



### ② 電池パック上部のくぼみを持ち上げて取り外す

電池パックが外れにくいときは、マイナスドライバなど、先の平らなものを差し込んで外します。



### ③ 新しい電池パックを取り付ける (☛ 『最初にお読みください』)

# こんな音がしたら

本商品から聞こえる音には、以下の意味があります。

## ● 受話口またはスピーカから聞こえる音

音	本商品の状態	音の意味
ツー（発信音）	充電器から取り上げたとき  ボタンを押したとき	電話をかけられます。
ブツ、ブツ…（割込音）	通話中に他の電話がかかってきたとき	電話がかかってきています。
ツー…ツー…（外線に空きがないとき）	電話をかけた相手の方や他の内線電話機がお話中のとき ひかり電話対応ルータの空きチャンネルがないとき	お話し中です。 他の電話機がひかり電話対応ルータのすべての外線を使っています。
ピー…ピー…ピー（圏外警報音）	待ち受け中や通話中にお話しできる範囲から外れたとき	ひかり電話対応ルータに近づいてください。
ピー（電池残量警報音）	電池残量が規定値以下になったとき	充電器に置いて充電してください。
ピッ（キータッチトーン）	ダイヤルボタンを押したとき	ダイヤルボタンが押されました。
ピッピッピッ…（保留警報音）	一定時間を超えて保留を続けたとき	保留を解除してください。

### ワンポイント

- 待ち受け中に圏外警報音を鳴らすにはメニュー操作で待受中圏外音通知を有効にします。（▶P3-15）

### お知らせ

- 圏外警報音が鳴った場合は、電話を切ったり、保留にしたりなどの操作ができないことがあります。
- 電池残量警報音が鳴った場合は、メニュー操作、発信操作、応答操作はできません。
- 圏外警報音は圏外になったとき、一度だけ鳴ります。

# 故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったらときは、修理に出す前に以下の点をご確認ください。

## ●基本的な使いかた

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
起動しない	電池切れになっている	充電してください。	☛「最初にお読みください」
	電池パックが正しくセットされていない	電池パックを正しくセットしてください。	☛「最初にお読みください」
電話がかかけられない	ひかり電話対応ルータから離れすぎている	ひかり電話対応ルータに近づいてください。	☛P6
	回線がいっぱいになっている	少し待ってからかけ直してください。	—
	ひかり電話対応ルータやひかり電話対応ルータに接続されたひかり電話対応機器の電源が切れている、または障害がある	ひかり電話対応ルータやひかり電話対応機器が正常に動作しているか確認してください。	—
	停電のため	故障ではありません。	—
着信音が鳴らない	電池残量が少なくなっている	充電してください。	☛「最初にお読みください」
	ひかり電話対応ルータから離れすぎている	ひかり電話対応ルータに近づいてください。	☛P6
	近くに雑音を発生する家電製品などがある	家電製品などから離してください。	☛P6
	着信音量が「ミュート」に設定されている	着信音量を「ミュート」以外に設定してください。	☛P1-18
通話が突然切れる	電波が届かないため	電波の届く場所に移動してかけ直してください。	☛P6
	電池残量が少なくなっている	充電してください。	☛「最初にお読みください」
	ひかり電話対応ルータやひかり電話対応ルータに接続されたひかり電話対応機器が再起動した	ひかり電話対応ルータやひかり電話対応ルータに接続されたひかり電話対応機器が起動するまでお待ちください。	—
通話に雑音が入ったり、お話しが途切れる	ひかり電話対応ルータから離れすぎている	ひかり電話対応ルータに近づいてください。	☛P6
	電波の弱いところにいる	通話に雑音が入らないところやお話しが途切れにくいところ（電波の強いところ）に移動してお話してください。	☛P1-7
	近くに雑音を発生する家電製品などがある	家電製品などから離してください。	☛P6
	ひかり電話対応ルータとの間に障害物がある	場所を変えてお話ししてみてください。	☛P6
	無線の伝送速度が十分でない	ひかり電話対応ルータの設定を確認してください。	—
お話し中の相手に自分の声が途切れて聞こえる	ひかりパーソナルフォンから送信される電波の強さが、受信する電波より弱いため	お話しが途切れにくいところ（電波の強いところ）に移動してお話してください。	☛P1-7

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
相手の声が小さい	受話音量を小さく設定している	受話音量を上げてみてください。	◀P1-17
	受話口に耳がきちんとあたっていない	耳をきちんと受話口にあててください。	—
お話し中の相手の声が大きすぎる、ひずんで聞こえる	受話音量を大きく設定している	受話音量を下げてみてください。	◀P1-17
無線機の音が混信して聞こえる	近くに無線機などがある	場所を変えてお話ししてみてください。	—
着信音が小さい	着信音量を小さく設定している	着信音量を上げてみてください。	◀P1-18
着信音が大きい	着信音量を大きく設定している	着信音量を下げてみてください。	◀P1-18
充電器に置いても電池ピクト (▶P1-7) が点滅しない	充電器の電源アダプタがコンセントから外れている、または電源アダプタコードが充電器から外れている	電源アダプタをきちんとコンセントへ差し込んでください。	◀「最初にお読みください」
	充電器に正しく置かれていない	充電器に正しく置いてください。	◀「最初にお読みください」
	電池パックが正しくセットされていない	電池パックを正しくセットしてください。	◀「最初にお読みください」
	電源アダプタコードが傷んでいる	電源アダプタをコンセントから抜いて当社のサービス取扱所へご相談ください。	—
	電池パックが寿命のため	電池パックを交換してください。	◀「最初にお読みください」
	電池が満充電状態になっている	故障ではありません。	—
5時間以上充電しても、すぐに使えなくなる	充電器に正しく置かれていない	充電器に正しく置いてください。	◀「最初にお読みください」
	電池パックが寿命のため	電池パックを交換してください。	◀「最初にお読みください」
さわるとあたたかい	充電されたため	故障ではありません。	—
ディスプレイのバックライトが点灯しない	バックライト設定が「オフ」になっている	バックライト設定を「オン」にしてください。	◀P3-12
画面が薄い（濃い）	ディスプレイのコントラストが適切に設定されていない	コントラストを調節してください。	◀P3-13
ディスプレイに「充電エラー」と表示される	周囲温度が5℃以下や35℃以上の環境で使用している	周囲温度が5～35℃の間で使用してください。	—
	電池パックが正しくセットされていない	電池パックを正しくセットしてください。	◀「最初にお読みください」
	電池パックが寿命のため	電池パックを交換してください。	◀「最初にお読みください」
ディスプレイに「しばらくお待ちください」と1分以上表示される	ひかり電話対応ルータと正常に通信できていない	メニューから再起動してください。	◀P3-15

# 故障かな？と思ったら

## ●設定ソフトウェアで保存／復元できない

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
「設定画面の起動に失敗しました。」と表示され、メニュー画面から各機能が起動できない	パソコンと通信できていない	設定画面でシリアルポート設定を確認してください。	●P4-4
	ひかりパーソナルフォンが使用中のため	ひかりパーソナルフォンが待ち受け状態のときに操作してください。	—

## ●設定ソフトウェアのエラー一覧

操作	エラー表示	対処内容
接続	WI-200 に接続できませんでした。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● USB ケーブルが正しく接続されているか確認してください。</li> <li>● USB ドライバをインストールした USB ポートに接続されているか確認してください。</li> </ul>
バックアップ	バックアップ対象が選択されていません。	● バックアップするデータを選択してください。
	バックアップ対象の取得に失敗しました。	● 接続を確認のうえ、本商品と設定ソフトウェアを再起動してください。
データ入力	入力された値に誤りがあります。	● 正しい値を入力してください。
その他設定	その他設定データの取得に失敗しました。	● 接続を確認のうえ、本商品と設定ソフトウェアを再起動してください。
	その他設定データの更新に失敗しました。	
無線関連設定	無線関連データの取得に失敗しました。	● 接続を確認のうえ、本商品と設定ソフトウェアを再起動してください。
	無線関連データの更新に失敗しました。	
	まるごと設定ファイルの読み込みに失敗しました。	● まるごと設定ファイルを取り直してから、もう一度読み込みを行ってください。
	まるごと設定は未対応の暗号化モードです。	● ひかり電話対応ルータの暗号化モードを本商品が対応している暗号化モードに変更してください。
環境設定	シリアルポート設定に失敗しました。	● デバイスマネージャを起動してポート (COM と LPT) の [IPCordless Phone COMPort] で設定された接続ポートを確認し、COM ポート番号を設定してください。
リストア	リストア対象が選択されていません。	● リストアするデータを選択してください。
	バックアップされたファイルが見つかりません。	● ファイルの存在するフォルダを指定してください。
	リストアに失敗しました。	● 接続を確認のうえ、本商品と設定ソフトウェアを再起動してください。

操 作	エラー表示	対処内容
電話帳編集	電話帳のインポートファイルが指定されていません。	● インポートするファイルを指定してください。
	インポートするファイルが見つかりません。	● ファイルの存在するフォルダを指定してください。
	300 件を超える電話帳のインポートはできません。	● 300 件以下の電話帳ファイルを指定してください。
	電話帳のインポートファイル中に不正なデータがあります。	● 不正なデータを取り除いてからインポート操作を行ってください。
	電話帳のインポートに失敗しました。	● インポートする電話帳データが正しいか確認してください。
	電話帳のエクスポートファイルが指定されていません。	● エクスポートするファイルを指定してください。
	電話帳のエクスポートファイル名は拡張子がtxt でなければなりません。	● 拡張子を txt にしてください。
	電話帳のエクスポートに失敗しました。	● 設定ソフトウェアを再起動してください。
	対象とするデータが選択されていません。	● 編集／削除する電話帳データを選択してください。
	電話帳は 300 件以上登録できません。	● 電話帳に登録するデータを 300 件以下にしてください。
	電話帳データの取得に失敗しました。	● 接続を確認のうえ、本商品と設定ソフトウェアを再起動してください。
	電話帳データの更新に失敗しました。	
	電話帳データが入力されていません。	● データを入力してください。
電話番号に許されない文字が含まれています。	● 電話番号には半角数字と半角 #、* を使用してください。	
トーン関連設定	トーン関連データの取得に失敗しました。	● 接続を確認のうえ、本商品と設定ソフトウェアを再起動してください。
	トーン関連データの更新に失敗しました。	
バージョンアップ	ファームウェアバージョンアップに失敗しました。	● バージョンアップファイルが壊れている可能性があります。弊社ホームページからバージョンアップファイルをダウンロードしてください。 ● 接続を確認のうえ、本商品と設定ソフトウェアを再起動してください。

# 索引

## 数字・アルファベット

CD-ROM .....	1-4
MACアドレス表示 .....	3-16
NTT通信機器お取扱相談センタシール .....	1-4
USBケーブル .....	1-4
USB差込口 .....	1-5
USBドライバ .....	4-3

## 五十音順

### 【ア行】

相手に待っていただく .....	2-8
相手の音声を録音する .....	3-7
アンテナ .....	1-5
アンテナピクト .....	1-7
インストール	
USBドライバ .....	4-3
設定ソフトウェア .....	4-2
上ボタン（上下左右ボタン） .....	1-5
液晶ディスプレイ .....	1-5、1-7
液晶バックライト .....	1-6
バックライトを設定する .....	3-12
エラー一覧 .....	5-12
応答専用メッセージ .....	3-2
応答メッセージ .....	3-2
お取り扱いについて .....	7
オプション .....	5-8
音量	
受話音量を調節する .....	1-17
スピーカ受話音量を調節する .....	1-17
着信音量を調節する .....	1-18

### 【カ行】

外線着信 .....	2-6
外線発信 .....	2-2
壁掛用木ネジ・ワッシャー .....	1-4
キータッチトーン .....	3-9、5-9
機能ボタン .....	1-5

機能ランプ .....	1-6
キャッチホン .....	2-7
切ボタン .....	1-5
クイックモード .....	3-14
クリアボタン .....	1-5
契約番号鳴動設定 .....	3-10
決定ボタン .....	1-5
圏外 .....	1-7
圏外警報音 .....	5-9
圏外ピクト .....	1-7
故障かな？と思ったら .....	5-10
コントラスト設定 .....	3-13
こんな音がしたら .....	5-9

### 【サ行】

再起動 .....	1-3、1-15
下ボタン（上下左右ボタン） .....	1-5
自動登録	
PIN方式で登録する .....	1-12
プッシュボタン方式で登録する .....	1-10、『最初にお読みください』
自動バージョンアップ .....	1-15
充電	
充電する .....	『最初にお読みください』
充電器 .....	1-4
壁に掛ける .....	5-8
受話音量 .....	1-17
受話口 .....	1-5
仕様 .....	5-23
上下左右ピクト .....	1-7
上下左右ボタン .....	1-5
スピーカ口 .....	1-5
スピーカ受話音量 .....	1-17
スピーカピクト .....	1-7
設置場所について .....	5
設定ソフトウェア .....	4-2
その他の設定をする .....	4-19
トーン設定をする .....	4-18
まるごと設定ファイルを取り込む .....	4-16

無線関連の設定をする.....	4-15
設定できる機能の一覧.....	3-15
送話口.....	1-5

## 【タ行】

ダイヤルボタン.....	1-5
ダイヤルライト.....	1-6
ダウンロード.....	1-15
着信音	
着信音種設定.....	3-8
着信音を確認する.....	3-8
着信音を設定する.....	2-16
着信音量.....	1-18
着信履歴.....	2-12
着信履歴を1件削除する.....	2-14
着信履歴を全件削除する.....	2-15
☑ (着歴) ボタン.....	1-5
長時間保留警報.....	2-8
通話時間の表示.....	2-2
通話ボタン.....	1-5
定型メッセージ.....	3-2
ディスプレイ	
コントラストを調節する.....	3-13
バックライトを設定する.....	3-12
データ初期化.....	5-7
電源アダプタ	
..... 1-4、『最初にお読みください』	
伝言メモ	
応答メッセージを設定する.....	3-4
応答メッセージを録音する.....	3-5
在宅留守応答モードを設定する.....	3-6
伝言メモの設定.....	3-2
伝言メモを聞く.....	3-3
伝言メモを消去する.....	3-3
転送するには.....	2-9
電池	
電池残量.....	1-7
電池の使用可能時間.....	1-8

電池カバー	
..... 1-4、5-8、『最初にお読みください』	
電池残量警報音.....	1-9、5-9
電池パック	
..... 1-4、5-8、『最初にお読みください』	
電池パックを入れる	
..... 『最初にお読みください』	
電池パックを交換する.....	5-8
電池ピクト.....	1-7
電波	
電波の状態確認.....	1-8
電波の強さ.....	1-7
電波干渉について.....	12
電話がかかってきたとき.....	2-6
お話し中にかかってきた電話を受ける.....	2-7
電話帳	
電話帳データを初期化する.....	5-7
電話帳を削除する.....	2-19
電話帳を修正する.....	2-18
電話帳を登録する.....	2-16
パソコンを使って編集する.....	4-10
バックアップデータを保存する.....	4-6
発信履歴／着信履歴から登録する.....	2-13
ファイルに出力する.....	4-12
ファイルを取り込む.....	4-13
電話帳ボタン.....	1-5
電話をかける	
電話帳を使ってかける.....	2-5
電話番号を押してかける.....	2-2
電話番号を確認してかける.....	2-4
発信履歴／着信履歴からかける.....	2-12
ワンタッチボタンでかける.....	2-21
特長.....	1-2

# 索引

## 【ナ行】

内線通話	2-10
内線でお話する	2-10
内線ネーム	2-17
ナンバー・ディスプレイ	5-6
日時を設定する	1-14

## 【ハ行】

バージョンアップ	
更新チェックする	1-16
設定ソフトウェアでバージョンアップする	4-9
バージョンアップする	1-15
バージョン表示	3-16
バックアップ	
設定ソフトウェアのエラー一覧	5-12
設定ソフトウェアをインストールする	4-2
電話帳や設定を復元する	4-7
バックアップデータを保存する	4-6
バックライト設定	3-12
発信者番号通知	2-3
発信履歴	2-12
発信履歴を1件削除する	2-14
発信履歴を全件削除する	2-15
☐ (発歴) ボタン	1-5
ハンドフリー	
ハンドフリーでお話する	2-2
ハンドフリーで電話をかける	2-4
ハンドフリーボタン	1-5
ハンドフリーランプ	1-6
光LINKシール	1-4
左ボタン (上下左右ボタン)	1-5
非通知の着信を拒否する	2-22
付属品	1-4、5-8
プリセットダイヤル	2-4
保守サービス	5-24
ボタン	
ボタンと文字の割り当て一覧表 (電話帳編集用)	5-5
ボタンを押したときの音を消す	3-9

## 保留

相手に待っていただく	2-8
保留警報音	2-8、5-9
保留ボタン	1-5

## 【マ行】

右ボタン (上下左右ボタン)	1-5
無線注意シール	1-4
無線リピータ	1-3
メニュー/カナ/英字ボタン	1-5
メニュー操作	1-19
文字入力	
英字を入力する	5-3
カタカナを入力する	5-3
漢字やひらがなを入力する	5-2
数字を入力する	5-4
ボタンと文字の割り当て一覧表 (電話帳編集用)	5-5

## 【ラ行】

ランプ表示	1-6
留守ボタン	1-5
留守ランプ	1-6

## 【ワ行】

割込音	2-7、5-9
割込音通知	3-15
ワンタッチダイヤル	2-20
ワンタッチボタンでかける	2-21
ワンタッチボタンに登録する	2-20

## 搭載されているソフトウェアの著作権と使用許諾に関する情報

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE  
Version 2, June 1991

Copyright (C) 1989, 1991 Free Software Foundation, Inc.

59 Temple Place, Suite 330, Boston, MA 02111-1307 USA Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

### Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public License is intended to guarantee your freedom to share and change free software—to make sure the software is free for all its users. This General Public License applies to most of the Free Software Foundation's software and to any other program whose authors commit to using it. (Some other Free Software Foundation software is covered by the GNU Library General Public License instead.) You can apply it to your programs, too.

When we speak of free software, we are referring to freedom, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish), that you receive source code or can get it if you want it, that you can change the software or use pieces of it in new free programs; and that you know you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid anyone to deny you these rights or to ask you to surrender the rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the software, or if you modify it.

For example, if you distribute copies of such a program, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that you have. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with two steps: (1) copyright the software, and (2) offer you this license which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the software.

Also, for each author's protection and ours, we want to make certain that everyone understands that there is no warranty for this free software. If the software is modified by someone else and passed on, we want its recipients to know that what they have is not the original, so that any problems introduced by others will not reflect on the original authors' reputations.

Finally, any free program is threatened constantly by software patents. We wish to avoid the danger that redistributors of a free program will individually obtain patent licenses, in effect making the program proprietary. To prevent this, we have made it clear that any patent must be licensed for everyone's free use or not licensed at all.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow.

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE  
TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING,  
DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License applies to any program or other work which contains a notice placed by the copyright holder saying it may be distributed under the terms of this General Public License. The "Program", below, refers to any such program or

work, and a “work based on the Program” means either the Program or any derivative work under copyright law:

that is to say, a work containing the Program or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term “modification”.) Each licensee is addressed as “you”.

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running the Program is not restricted, and the output from the Program is covered only if its contents constitute a work based on the Program (independent of having been made by running the Program).

Whether that is true depends on what the Program does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Program’s source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and give any other recipients of the Program a copy of this License along with the Program.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Program or any portion of it, thus forming a work based on the Program, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

a) You must cause the modified files to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.

b) You must cause any work that you distribute or publish, that in whole or in part contains or is derived from the Program or any part thereof, to be licensed as a whole at no charge to all third parties under the terms of this License.

c) If the modified program normally reads commands interactively when run, you must cause it, when started running for such interactive use in the most ordinary way, to print or display an announcement including an appropriate copyright notice and a notice that there is no warranty (or else, saying that you provide a warranty) and that users may redistribute the program under these conditions, and telling the user how to view a copy of this License.

(Exception: if the Program itself is interactive but does not normally print such an announcement, your work based on the Program is not required to print an announcement.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Program, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Program, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Program.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Program with the Program (or with a work based on the Program) on a volume of a

storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may copy and distribute the Program (or a work based on it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you also do one of the following:

a) Accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,

b) Accompany it with a written offer, valid for at least three years, to give any third party, for a charge no more than your cost of physically performing source distribution, a complete machine-readable copy of the corresponding source code, to be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,

c) Accompany it with the information you received as to the offer to distribute corresponding source code. (This alternative is allowed only for noncommercial distribution and only if you received the program in object code or executable form with such an offer, in accord with Subsection b above.)

The source code for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For an executable work, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the executable. However, as a special exception, the source code distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

If distribution of executable or object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place counts as distribution of the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

4. You may not copy, modify, sublicense, or distribute the Program except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense or distribute the Program is void, and will automatically terminate your rights under this License.

However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

5. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Program or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Program (or any work based on the Program), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Program or works based on it.

6. Each time you redistribute the Program (or any work based on the Program), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute or modify the Program subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties to this License.

7. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement

or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Program at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Program by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Program.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system, which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

8. If the distribution and/or use of the Program is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Program under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus

excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

9. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Program specifies a version number of this License which applies to it and “any later version”, you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Program does not specify a version number of this License, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

10. If you wish to incorporate parts of the Program into other free programs whose distribution conditions are different, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

#### NO WARRANTY

11. BECAUSE THE PROGRAM IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE PROGRAM, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE PROGRAM “AS IS” WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A

PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE PROGRAM IS WITH YOU. SHOULD THE PROGRAM PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

12. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE PROGRAM AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE PROGRAM (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE PROGRAM TO OPERATE WITH ANY OTHER PROGRAMS), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

#### END OF TERMS AND CONDITIONS

#### How to Apply These Terms to Your New Programs

If you develop a new program, and you want it to be of the greatest possible use to the public, the best way to achieve this is to make it free software which everyone can redistribute and change under these terms.

To do so, attach the following notices to the program. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

<one line to give the program's name and a brief idea of what it does.>

Copyright (C) <year> <name of author>

This program is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2 of the License, or (at your option) any later version.

This program is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU General Public License along with this program; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 59 Temple Place, Suite 330, Boston, MA 02111-1307 USA

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

If the program is interactive, make it output a short notice like this when it starts in an interactive mode:

Gnomovision version 69, Copyright (C) year name of author Gnomovision comes with ABSOLUTELY NO WARRANTY; for details type `show w'. This is free software, and you are welcome to redistribute it under certain conditions; type `show c' for details.

The hypothetical commands `show w' and `show c' should show the appropriate parts of the General Public License. Of course, the commands you use may be called something other than `show w' and `show 'c'; they could even be mouse-clicks or menu items-whatever suits your program.

You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the program, if necessary. Here is a sample; alter the names:

Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the program 'Gnomovision' (which makes passes at compilers) written by James Hacker.

<signature of Ty Coon>, 1 April 1989 Ty Coon,  
President of Vice

This General Public License does not permit incorporating your program into proprietary programs. If your program is a subroutine library, you may consider it more useful to permit linking proprietary applications with the library. If this is what you want to do, use the GNU Library General Public License instead of this License.



# 仕 様

## ■仕 様

	本 体	充電器
寸法・質量	約 49 mm (幅) × 約 36.4 mm (奥行) × 約 176 mm (高さ) 約 170 g (電池パック含む)	約 85 mm (幅) × 約 94.5 mm (奥行) × 約 55.3 mm (高さ) 約 75 g (電源アダプタを含まず)
使用環境	温度：5～35℃ 湿度：45～85% (結露しないこと)	
使用電源	専用リチウムイオン電池 DC3.7 V 1100 mAh	AC100 V (50/60 Hz) 専用電源アダプタ DC5 V 2 A
消費電力	約 1.0 W	約 2.5 W
充電時間	5 時間	—
通話可能エリア	ひかり電話対応ルータから約 60 m	—
連続通話時間	約 5.5 時間	—
連続待ち受け時間	約 100 時間	—
情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI)	クラス B 情報技術装置	

- 連続通話時間は常温での算出値です。周囲温度や電池の状態によって変わります。
- 連続待ち受け時間は、電波が安定している場所における算出値です。電波の弱い場所、電波の届かない場所では電池の消費が多いため、表中の数値とは異なります。
- 仕様および外観は、性能改善等により予告なく変更する場合があります。
- ひかり電話対応ルータの設定や使用環境によって通話時間や待ち受け時間は変わります。あくまで目安として使用してください。
- 通話エリアとは、間に遮蔽物のない見通せる状態での距離です。

# 保守サービスのご案内

## ■保守サービスのご案内

### ●保証について

保証期間（1年間）中の故障につきましては、「保証書」の記載にもとづき当社が無償で修理いたしますので「保証書」は大切に保管してください。

（詳しくは「保証書」の無料修理規定をご覧ください。）

### ●保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。

当社では、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしています。

保守サービスの種類は

定額保守サービス	● 毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無料で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	● 修理に要した実費をいただきます。 （修理費として、お客様宅へおうかがいするための費用および修理に要する技術的費用・部品代をいただきます。） （故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。） ● 当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へおうかがいするための費用が不要になります。

### ●故障の場合は

■ NTT 東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先： ☎ 0120 - 242751

受付時間 24時間365日

※ 17:00～翌日9:00までは、録音にて受付しており順次に対応いたします。

※ 故障修理などの対応時間 9:00～17:00

### ●補修用部品の保有期間について

本商品の補修用性能部品（商品の性能を維持するために必要な部品）を製造打ち切り後、7年間保有しております。

なお、部品によっては7年間保有が困難なものもあります。

詳しくは、当社のサービス取扱所へお問い合わせください。

# MEMO



環境を考えて大豆インクを使用しています

この取扱説明書は、森林資源保護のため、再生紙を使用しています。

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報などを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

**当社ホームページ**：<http://web116.jp/ced/>

使い方でご不明の点がございましたら、以下にお問い合わせください。

■ NTT 東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

**NTT 東日本 IP 電話対応機器お取扱相談センター**

**☎ 0120 - 710444**

携帯電話・PHS・050IP 電話からのご利用は  
03 - 5667 - 7200（通話料金がかりません）

受付時間 9：00～21：00

年末年始 12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

電話番号をお間違えにならないように、ご注意ください。

©2009 NNTTEAST・NTTWEST



本 3084-1 (2009.7)  
WI-200 トリセツ

4360061000 H01